

平成28年度  
福祉の仕事、職場を目指す学生の意識調査

社会福祉法人 福井県社会福祉協議会

— 目次 —

I	調査の概要	1
II	調査結果のまとめ	2
III	調査結果	
問1	(1) 回答者の性別 (2) 回答者の年齢 (3) 回答者の出身地域	5
問2	回答者の学年	6
問3	回答者の所属	6
問4	福祉の仕事を目指そうと思った時期	7
問5	福祉を学ぼうと思ったきっかけ	7
問6	入学するにあたって課題となったこと	8
問7	福祉の職場に対するイメージ	
	(1) 仕事の魅力ややりがい	9
	(2) 安定性・将来性	10
	(3) 社会的地位	10
	(4) 仕事内容	11
	(5) 賃金	12
	(6) 休日	13
	(7) 職場のイメージ	13
問8	卒業後、福祉の職場に就職を希望	14
問9	将来働きたい分野	15
問10	将来働きたい職種	16
問11	希望する雇用形態	17
問12	職場を選ぶときに重視すること	18
問13	仕事・職場生活に関して不安なこと	19
問14	自分に自信があるものと欠けているもの	20
問15	理想の上司	22
問16	先輩や上司にどのように指導してほしいか	22
問17	最低必要な初任給の金額	23
問18	昇給について	24
問19	出世について	24
問20	最初に働いた職場で定年まで働き続けたいか	26

問2 1	福祉の職場への就職活動に必要な情報	26
問2 2	就職活動に最も活用していきたいもの	27
問2 3	施設実習における課題や悩み、不安等（自由回答）	28
各設問	「その他」の回答内容一覧	29

## I 調査の概要

### 1. 調査の目的

少子高齢化の進行等のもとで、労働人口の減少が見込まれる中、福祉職場における人材の確保が困難な状況となっている。

このような状況を踏まえ、福祉の職場を目指す学生の考え（意識）を把握し、今後の求職相談、求人側の理解促進、求人開拓等に繋げていくことを目的に実施。

2. 調査対象者 福祉人材養成校の学生

3. 調査期間 平成28年10月20日（木）～平成28年11月30日（木）

4. 調査方法 福祉人材養成校を訪問依頼

5. 回収方法 福祉人材養成校を訪問回収

6. 調査票回収状況	対 象 者	11校	1,108名
	有効回収数		1,033件
	回 収 率		93.2%

## Ⅱ 調査結果のまとめ

### 1. 学生の状況について

#### (1) 性別、年齢、出身地

回答者の性別は「女性」が85.7%と高い比率となった。学科別にみると「相談・援助系、介護・保育系」が100%、次いで「介護系」86.7%、「保育系」が84.7%となっている。

回答者の年齢をみると「10代」が53.7%と半数を占めており、「20代」は43.8%であった。また、「30代」以上の回答者も若干在籍していることがわかる。

出身地については、「福井市」の割合が最も高く27.4%であった。次いで「越前市」の11.3%、「坂井市」の10.7%との順となった。

### 2. 福祉職を目指すきっかけについて

#### (1) 福祉の仕事を目指そうと思った時期

「高校」が4割と最も高く、次いで「中学校」26.4%、「専門・大学」15.7%の順となった。

また、学科別にみると介護系は「中学校」と回答した割合が高く、保育系、相談・援助系、その他、介護・保育系は「高校」と回答した割合が最も高くなった。

#### (2) 福祉を学ぼうと思ったきっかけ

「人とかかわる仕事をしたかったから」との回答が16.9%と最も高く、次いで「児童とかかわる仕事をしたかったから」15.1%の順となっており、その2つの回答が他の回答と比較しても割合が高くなった。

また、介護系では「児童とかかわる仕事をしたかったから」との回答が「人とかかわる仕事をしたかったから」を上回った。

#### (3) 入学するにあたって課題となったこと

「特になし」と回答した割合が41.6%と最も高く、次いで「学費」23.2%「通学距離」18.7%の順となった。

学科別にみると「学費」は介護系、保育系、相談・援助系が2番目に高かった。

### 3. 福祉の仕事のイメージについて

#### (1) 仕事の魅力ややりがい、安定性・将来性、社会的地位

魅力ややりがいについては「ある」と回答した割合は75.5%と非常に高く、特に相談・援助系では8割を超える割合となった。

安定性・将来性については「どちらともいえない」という回答の割合が46.3%と最

も高かった。次いで「ある」と回答した割合は43.9%で「ない」との回答も8.1%あった。

また、社会的地位についても「どちらともいえない」が6割を占め、次いで「低い」が22.3%と「高い」の回答した割合を上回った。

#### (2) 仕事内容、賃金、休日

仕事内容については「きつい」と回答した割合は73.6%と最も高く、「やさしい」との回答が0.7%と非常に低い割合となった。これらの割合は学科別集計においても同じ割合となった。

賃金については「安い」の回答が57.6%と高く、「高い」が4.0%となった。学科別にみると相談・援助系が他の学科と比べ「安い」と回答した割合が78.2%となった。

休日については「どちらともいえない」の割合が53.1%と最も高く、次いで「少ない」が43.2%「多い」が1.8%となった。

#### (3) 職場のイメージ

職場が「明るい」と回答した割合が38.9%、「どちらともいえない」が54.9%と最も割合が高かった。「暗い」と回答した割合は4.4%と低かった。

### 4. 将来の希望について

#### (1) 働きたい分野・職種

分野については「児童（保育）」が35.5%と最も高く、次いで「高齢者」が22.5%の順になっているが、学科別にみると介護系と相談・援助系、介護・保育系が「児童（保育）」を希望している割合が高くなった。

職種については「無回答」が29.8%と高く、次いで「保育職」が21.7%、「介護職」で14.2%となった。

学科別にみると介護系では「保育職」、保育系では「その他」、相談・援助系では「保育職」、その他では「介護職」、介護・保育系では「保育職」がそれぞれ高い割合となった。

#### (2) 希望雇用形態、職場を選ぶ際のポイント、希望する初任給

希望雇用形態は「正規職員を希望する」が85.2%と最も高く、次いで「正規を第一希望とするがその他の条件によっては非正規でもよい」が8.2%となった。

職場を選ぶ際に重視することについては「職場の人間関係が良好であること」が18.2%と最も高く、次いで「自分の能力や資格を活かせること」が13.7%、「給料が高いこと」12.1%となった。

最低必要な初任級の額について「150,000円以上」と回答した割合が25.9%と最

も高くなっており、学科別にみると保育系は「180,000円以上」と回答した割合が29.1%と最も高い。介護系、相談・援助系では「180,000円以上」と回答した割合が19%以上で他の学科と比較して高かった。

(3) 最初に働いた職場で定年まで働き続けたいか

「働き続けたいと思う」と回答したのは41.2%で「わからない」が43.0%で「働き続けたいと思う」を上回った。「働き続けるつもりはない」は13.0%となった。

学科別にみると保育系、その他は「働き続けたいと思う」を「わからない」を上回っているが、他の学科は「わからない」と回答した割合が高い。

(4) 就職活動に最も活用していきたいもの

「希望する分野、職種の募集状況」の割合が40.7%と最も高く、次いで「どこにどのような職場あるのか」が28.0%となった。

また、活用していきたいものとしては、「学校の就職課を活用」が18.7%と最も高く、次いで「実習・ボランティア活動」16.7%であった。

(5) 卒業後、福祉の職場を希望するか

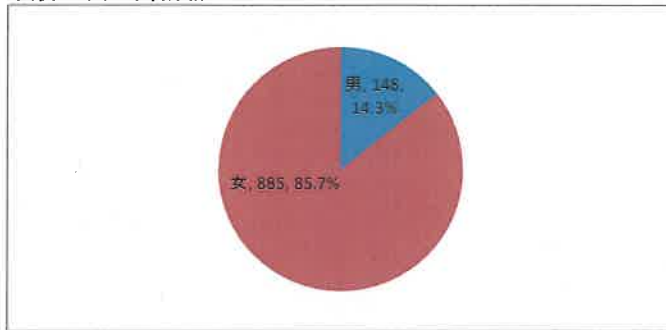
福祉の職場に就職を「希望している」が53.8%と最も高く、「希望していない」が23.4%となった。

学科別では相談・援助系が「希望している」割合が80.2%と最も高く、次に介護系61.7%となった。

問1 あなたの「性別」は

男	148	14.3%
女	885	85.7%
合計	1,033	100.0%

図表1-(1) 単純集計



回答者の性別は「女性」が85.7%と高い比率となった。

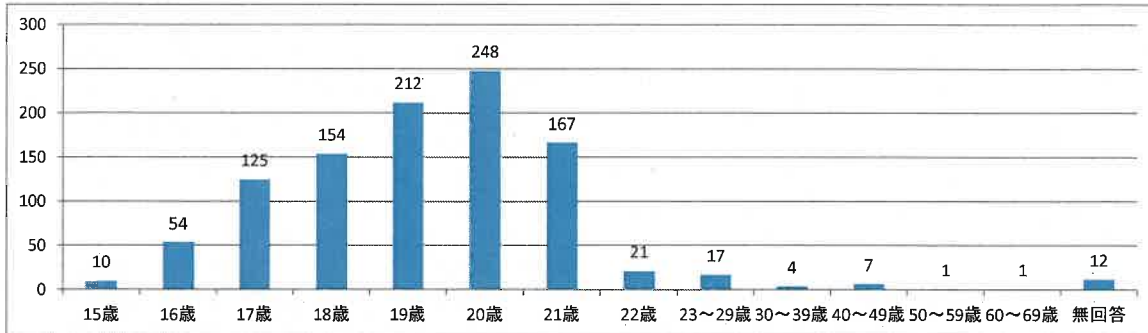
	男	女	合計
介護系	41	267	308
保育系	50	277	327
相談・援助系	0	101	101
その他	57	201	258
介護・保育系	0	37	37
無回答	0	2	2
合計	148	885	1033

	男	女	合計
介護系	13.3%	86.7%	100.0%
保育系	15.3%	84.7%	100.0%
相談・援助系	0.0%	100.0%	100.0%
その他	22.1%	77.9%	100.0%
介護・保育系	0.0%	100.0%	100.0%
無回答	0.0%	100.0%	100.0%

問1-(2) あなたの「年齢」は

年齢	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	無回答	合計
	10	54	125	154	212	248	167	21	17	4	7	1	1	12	1,033
	1.0%	5.2%	12.1%	14.9%	20.5%	24.0%	16.2%	2.0%	1.6%	0.4%	0.7%	0.1%	0.1%	1.2%	100.0%

図表1-(2) 単純集計



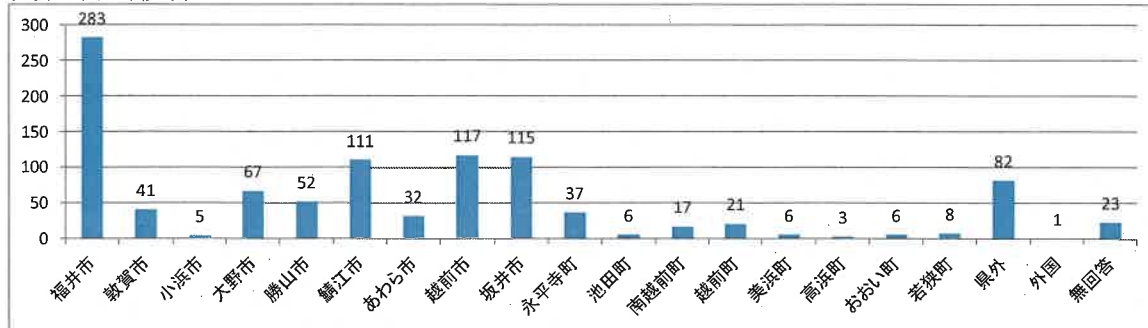
回答者数は20歳が24%と最も多く、次いで19歳が20.5%、21歳が16.2%であった。22歳までが全体の95.9%を占めるが、30歳代、40歳代、50歳代60歳代の回答者もいた。

問1-(3) あなたの「出身地」は

設問No.	出身地	福井市	敦賀市	小浜市	大野市	勝山市	鯖江市	あわら市	越前市	坂井市
1-3		283	41	5	67	52	111	32	117	115
		27.4%	4.0%	0.5%	6.5%	5.0%	10.7%	3.1%	11.3%	11.1%

	永平寺町	池田町	南越前町	越前町	美浜町	高浜町	おおい町	若狹町	県外	外国	無回答	合計
	37	6	17	21	6	3	6	8	82	1	23	1,033
	3.6%	0.6%	1.6%	2.0%	0.6%	0.3%	0.6%	0.8%	7.9%	0.1%	2.2%	100.0%

図表1-(3) 単純集計



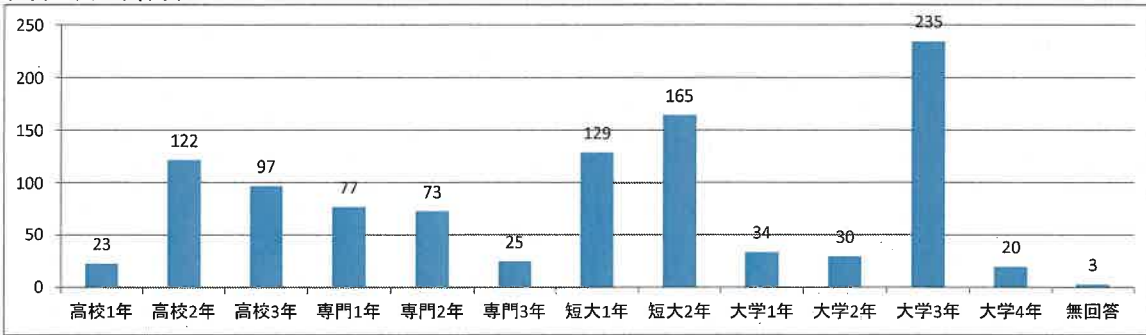
回答者の出身地域は福井市が27.4%と最も多く、次いで越前市11.3%、鯖江市10.7%であった。



問2 あなたの所属と学年は

設問No.	高校1年	高校2年	高校3年	専門1年	専門2年	専門3年	短大1年	短大2年	大学1年	大学2年	大学3年	大学4年	無回答	合計
2	23	122	97	77	73	25	129	165	34	30	235	20	3	1,033
	2.2%	11.8%	9.4%	7.5%	7.1%	2.4%	12.5%	16.0%	3.3%	2.9%	22.7%	1.9%	0.3%	100.0%
	23.4%			16.9%			28.5%		30.9%			0.3%	100.0%	

図表2-(1) 単純集計

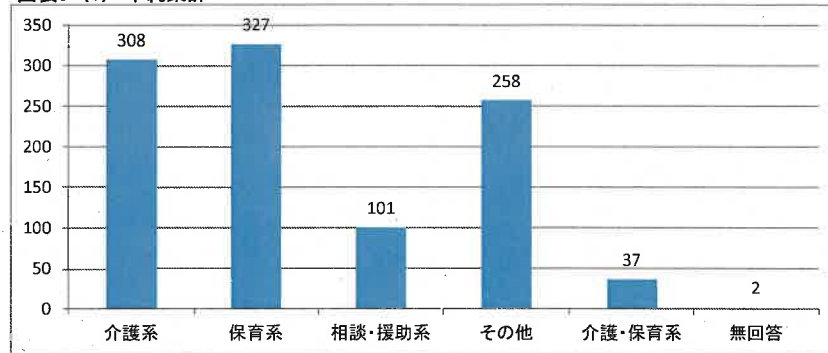


「大学3年」が22.7%と最も多く、次いで「短期大学2年」が16.0%であった。全体的には「大学生」が30.9%と最も高く、次いで「短期大学」で28.5%、「高校」が23.4%であった。

問3 あなたの所属している学科は

設問No.	学科系統	合計
3	介護系	308 29.8%
	保育系	327 31.7%
	相談・援助系	101 9.8%
	その他	258 25.0%
	介護・保育系	37 3.6%
	無回答	2 0.2%
合計	1,033	100.0%

図表3-(1) 単純集計

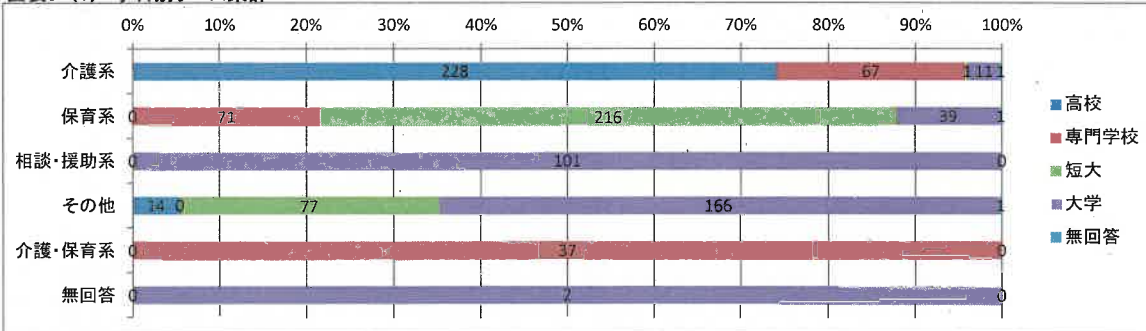


回答者を学科別にみると「保育系」が31.7%と最も多く、次いで「介護系」が29.8%であった。

	高校	専門学校	短大	大学	無回答	合計
介護系	228	67	1	11	1	308
保育系	0	71	216	39	1	327
相談・援助系	0	0	0	101	0	101
その他	14	0	77	166	1	258
介護・保育系	0	37	0	0	0	37
無回答	0	0	0	2	0	2
合計	242	175	294	319	3	1,033

	高校	専門学校	短大	大学	無回答	合計
介護系	74.0%	21.8%	0.3%	3.6%	0.3%	100.0%
保育系	0.0%	21.7%	66.1%	11.9%	0.3%	100.0%
相談・援助系	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
その他	5.4%	0.0%	29.8%	64.3%	0.4%	100.0%
介護・保育系	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

図表3-(1) 学科別クロス集計

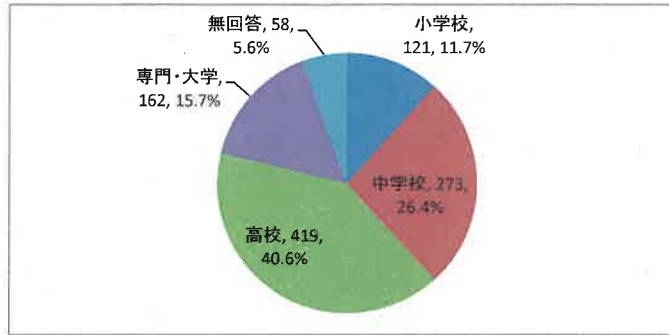


学校別にみると相談・援助系は「大学」、介護・保育系「専門学校」が100%で次いで介護系は「高校」が74.0%と高く、保育系は「短大」が66.1%であった。

問4 福祉の仕事を目指そうと思った時期は

設問No.	目指す時期	合計
4	小学校	121 11.7%
	中学校	273 26.4%
	高校	419 40.6%
	専門・大学	162 15.7%
	無回答	58 5.6%
合計	1,033	100.0%

図表4-(1) 単純集計

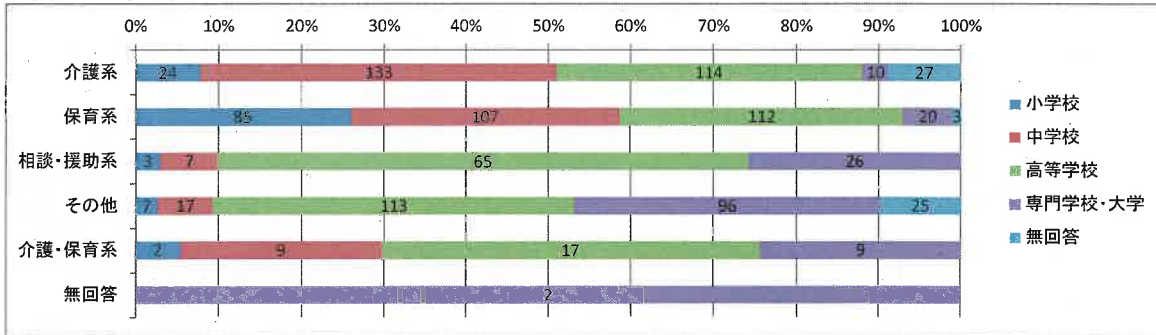


回答者が福祉の仕事を目指そうと思った時期は「高校」の割合が40.6%と最も高く、次いで「中学校」が26.4%であった。

	小学校	中学校	高等学校	専門学校・大学	無回答	合計
介護系	24	133	113	10	27	307
保育系	85	107	111	20	3	326
相談・援助系	3	7	65	26	0	101
その他	7	17	113	95	25	257
介護・保育系	2	9	17	9	0	37
無回答	0	0	0	2	3	5
合計	121	273	419	162	58	1,033

	小学校	中学校	高等学校	専門学校・大学	無回答	合計
介護系	7.8%	43.3%	36.8%	3.3%	8.8%	100.0%
保育系	26.1%	32.8%	34.0%	6.1%	0.9%	100.0%
相談・援助系	3.0%	6.9%	64.4%	25.7%	0.0%	100.0%
その他	2.7%	6.6%	44.0%	37.0%	9.7%	100.0%
介護・保育系	5.4%	24.3%	45.9%	24.3%	0.0%	100.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	100.0%

図表4-(1) 学科別クロス集計

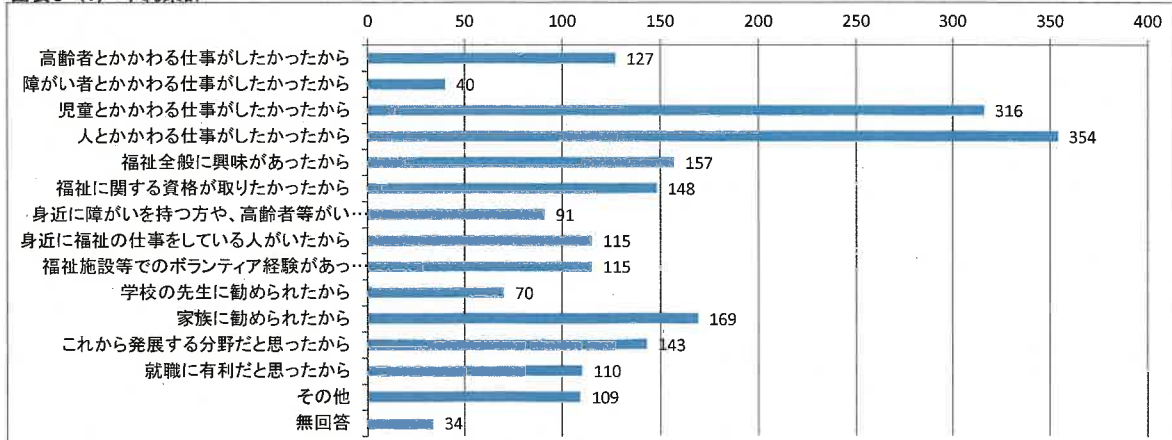


学科別でみると介護系は「中学」の割合が高いが、保育系、相談・援助系、その他、介護・保育系は「高校」と回答した割合が最も高くなっている。

問5 福祉を学ぼうと思った理由は(複数回答可)

設問No.	福祉を学ぶきっかけ	合計
5	高齢者とかかわる仕事をしたかったから	127 6.1%
	障がい者とかかわる仕事をしたかったから	40 1.9%
	児童とかかわる仕事をしたかったから	316 15.1%
	人とかわる仕事をしたかったから	354 16.9%
	福祉全般に興味があったから	157 7.5%
	福祉に関する資格が取りたかったから	148 7.1%
	身近に障がいを持つ方や、高齢者等がいたから	91 4.3%
	身近に福祉の仕事をしている人がいたから	115 5.5%
	福祉施設等でのボランティア経験があったから	115 5.5%
	学校の先生に勧められたから	70 3.3%
	家族に勧められたから	169 8.1%
	これから発展する分野だと思ったから	143 6.8%
	就職に有利だと思ったから	110 5.2%
	その他	109 5.2%
	無回答	34 1.6%
合計	2,098	100.0%

図表5-(1) 単純集計



回答者が福祉を学ぼうと思った理由は「人とかわる仕事をしたかったから」が16.9%と最も高く、次いで「児童とかかわる仕事をしたかったから」15.1%と高かった。

図表5-(1) 学科別クロス集計

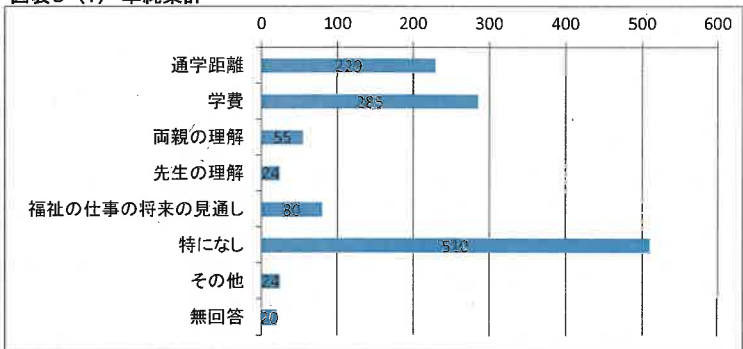
	合計	高齢者とかかわる仕事をしたかったから	障がい者とかかわる仕事をしたかったから	児童とかかわる仕事をしたかったから	人とかかわる仕事をしたかったから	福祉全般に興味があったから	福祉に関する資格がとれたから	身近に障がいを持つ方や高齢者等がいたから	身近に福祉お仕事をしている人がいたから	福祉施設等でのボランティア経験があったから	学校の先生に勧められたから	家族に勧められたから	これから発展する分野だと思ったから	就職に有利だと思ったから	その他	無回答
介護系	561	36	11	124	116	22	27	23	32	42	16	43	25	25	19	0
	100%	6.4%	2.0%	22.1%	20.7%	3.9%	4.8%	4.1%	5.7%	7.5%	2.9%	7.7%	4.5%	4.5%	3.4%	0.0%
保育系	652	28	10	73	99	65	58	27	27	17	32	59	64	38	55	0
	100%	4.3%	1.5%	11.2%	15.2%	10.0%	8.9%	4.1%	4.1%	2.6%	4.9%	9.0%	9.8%	5.8%	8.4%	0.0%
相談・援助系	178	4	5	68	36	4	8	1	3	4	8	20	4	7	6	0
	100%	2.2%	2.8%	38.2%	20.2%	2.2%	4.5%	0.6%	1.7%	2.2%	4.5%	11.2%	2.2%	3.9%	3.4%	0.0%
その他	550	57	14	28	88	60	45	33	44	40	10	39	41	26	25	0
	100%	10.4%	2.5%	5.1%	16.0%	10.9%	8.2%	6.0%	8.0%	7.3%	1.8%	7.1%	7.5%	4.7%	4.5%	0.0%
介護・保育系	65	0	0	23	13	4	4	1	1	5	2	5	3	1	3	0
	100%	0.0%	0.0%	35.4%	20.0%	6.2%	6.2%	1.5%	1.5%	7.7%	3.1%	7.7%	4.6%	1.5%	4.6%	0.0%
無回答	92	2	0	0	2	2	6	6	8	7	2	3	6	13	1	34
	100%	2.2%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%	6.5%	6.5%	8.7%	7.6%	2.2%	3.3%	6.5%	14.1%	1.1%	37.0%

学科別にみると介護系では「児童とかかわる仕事をしたかったから」が22.1%と最も高く、次いで「人とかかわる仕事をしたかったから」が20.7%であった。保育系では「人とかかわる仕事をしたかったから」が15.2%と最も高く、次いで「児童とかかわる仕事をしたかったから」が11.2%であった。相談・援助系では「児童とかかわる仕事をしたかったから」が38.2%と最も高く、次いで「人とかかわる仕事をしたかったから」が20.2%であった。その他では「人とかかわる仕事をしたかったから」が16.0%と最も高く、次いで「福祉全般に興味があったから」で10.9%であった。介護・保育系では「児童とかかわる仕事をしたかったから」が35.4%と最も高く、次いで「人とかかわる仕事をしたかったから」が20.0%であった。

問6 入学するにあたって障害となったことは(複数回答可)

設問No.	進学の障害	合計	
6	通学距離	229	18.7%
	学費	285	23.2%
	両親の理解	55	4.5%
	先生の理解	24	2.0%
	福祉の仕事の将来の見通し	80	6.5%
	特になし	510	41.6%
	その他	24	2.0%
	無回答	20	1.6%
	合計	1,227	100.0%

図表6-(1) 単純集計



現在の学校に入学するにあたって障害となったことは「特になし」が41.6%と最も高く、次いで「学費」23.2%であった。

図表6-(1) 学科別クロス集計

	合計	通学距離	学費	両親の理解	先生の理解	福祉の仕事の将来の見通し	特になし	その他	無回答
介護系	377	58	116	16	6	36	134	11	0
	100.0%	15.4%	30.8%	4.2%	1.6%	9.5%	35.5%	2.9%	0.0%
保育系	390	87	105	24	10	20	136	8	0
	100.0%	22.3%	26.9%	6.2%	2.6%	5.1%	34.9%	2.1%	0.0%
相談・援助系	118	26	31	3	2	7	47	2	0
	100.0%	22.0%	26.3%	2.5%	1.7%	5.9%	39.8%	1.7%	0.0%
その他	273	45	22	8	3	13	179	3	0
	100.0%	16.5%	8.1%	2.9%	1.1%	4.8%	65.6%	1.1%	0.0%
介護・保育系	43	12	11	3	1	3	13	0	0
	100.0%	27.9%	25.6%	7.0%	2.3%	7.0%	30.2%	0.0%	0.0%
無回答	26	1	0	1	2	1	1	0	20
	100.0%	3.8%	0.0%	3.8%	7.7%	3.8%	3.8%	0.0%	76.9%

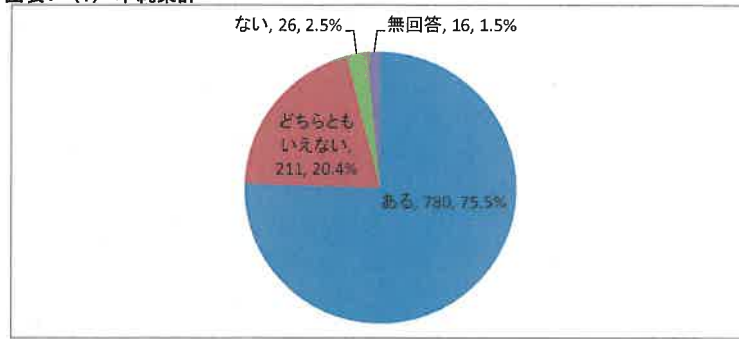
学科別にみると、すべての学科で特になしが最も高いが、「学費」は介護系、保育系、相談・援助系が次いで高かった。

問7 福祉の仕事にどのようなイメージを持つか

7-(1) 福祉の魅力ややりがいについて

設問No.	仕事に魅力ややりがいがある	合計	
7-1	ある	780	75.5%
	どちらともいえない	211	20.4%
	ない	26	2.5%
	無回答	16	1.5%
	合計	1,033	100.0%

図表7-(1) 単純集計

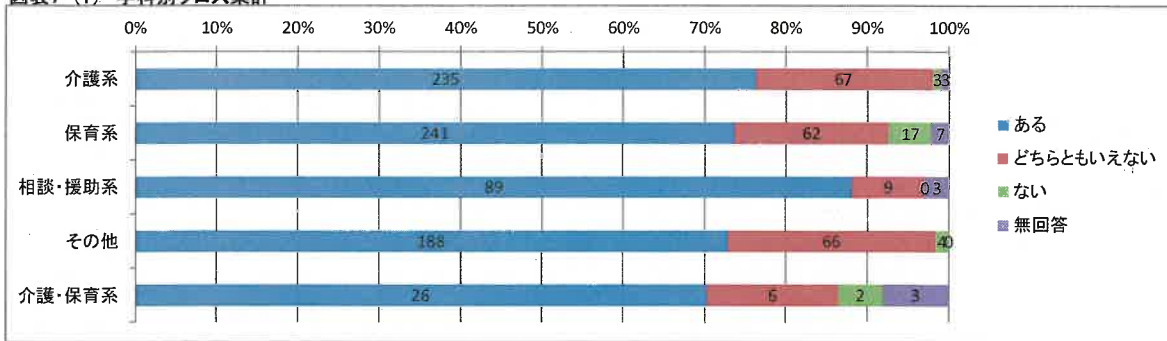


福祉の仕事のイメージについて、魅力ややりがいがある」と回答した割合は75.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が20.4%、「ない」は2.5%であった。

7-1	ある	どちらともいえない	ない	無回答	合計
介護系	235	67	3	3	308
保育系	241	62	17	7	327
相談・援助系	89	9	0	3	101
その他	188	66	4	0	258
介護・保育系	26	6	2	3	37
無回答	1	1	0	0	2
合計	780	211	26	16	1,033

7-1	ある	どちらともいえない	ない	無回答	合計
介護系	76.3%	21.8%	1.0%	1.0%	100.0%
保育系	73.7%	19.0%	5.2%	2.1%	100.0%
相談・援助系	88.1%	8.9%	0.0%	3.0%	100.0%
その他	72.9%	25.6%	1.6%	0.0%	100.0%
介護・保育系	70.3%	16.2%	5.4%	8.1%	100.0%
無回答	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

図表7-(1) 学科別クロス集計



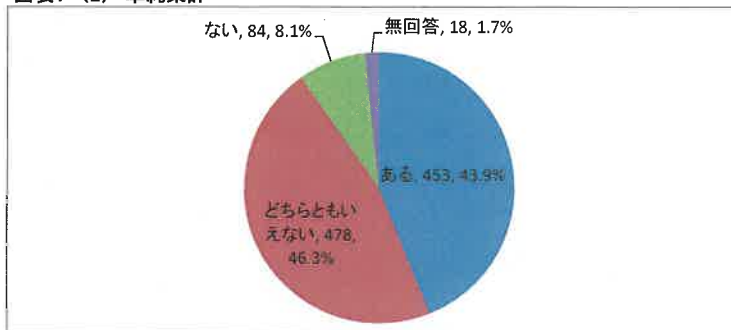
学科別にみるとすべての学科で魅力ややりがいがある」と回答した割合が高い。特に相談・援助系では88.1%と高い。



7-(2) 安定性・将来性について

設問No.	安定性・将来性	合計
7-2	ある	453 43.9%
	どちらともいえない	478 46.3%
	ない	84 8.1%
	無回答	18 1.7%
	合計	1,033 100.0%

図表7-(2) 単純集計

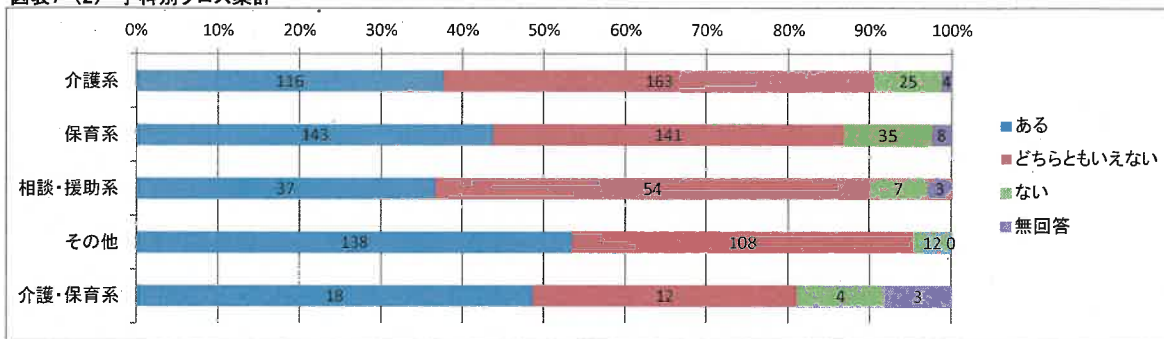


福祉のイメージについて安定性・将来性は「どちらともいえない」という回答の割合が46.3%と最も高かった。次いで「ある」と回答した割合は43.9%で「ない」は8.1%であった。

7-2	ある	どちらともいえない	ない	無回答	合計
介護系	116	163	25	4	308
保育系	143	141	35	8	327
相談・援助系	37	54	7	3	101
その他	138	108	12	0	258
介護・保育系	18	12	4	3	37
無回答	1	0	1	0	2
合計	453	478	84	18	1,033

7-2	ある	どちらともいえない	ない	無回答	合計
介護系	37.7%	52.9%	8.1%	1.3%	100.0%
保育系	43.7%	43.1%	10.7%	2.4%	100.0%
相談・援助系	36.6%	53.5%	6.9%	3.0%	100.0%
その他	53.5%	41.9%	4.7%	0.0%	100.0%
介護・保育系	48.6%	32.4%	10.8%	8.1%	100.0%
無回答	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%

図表7-(2) 学科別クロス集計

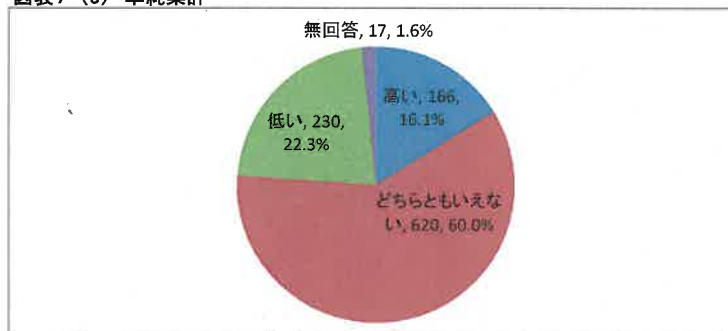


学科別にみると保育系、その他、介護・保育系は「ある」が「どちらともいえない」を上回っており、介護系、相談・援助系は「ある」の回答を「どちらともいえない」が上回っている。

7-(3) 社会的地位について

設問No.	社会的地位	合計
7-3	高い	166 16.1%
	どちらともいえない	620 60.0%
	低い	230 22.3%
	無回答	17 1.6%
合計	1,033	100.0%

図表7-(3) 単純集計

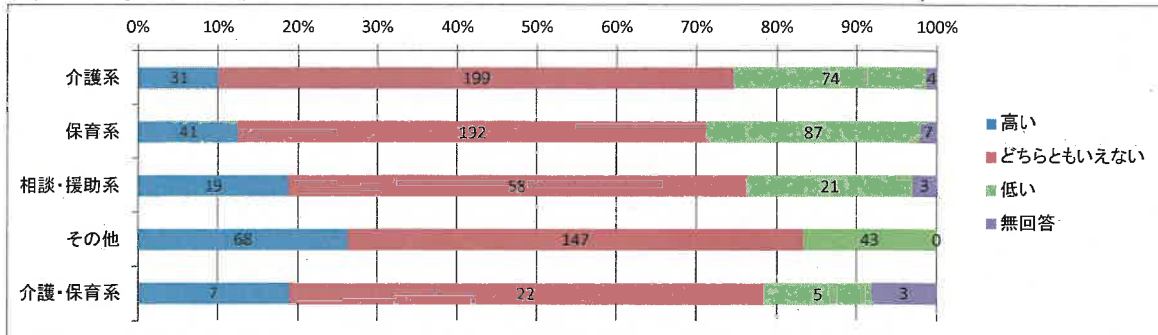


福祉の仕事のイメージについて社会的地位が「高い」と回答した割合は16.1%であった。「どちらともいえない」という回答が60%と最も高く、「低い」は22.3%で「高い」を上回った。

7-3	高い	どちらともいえない	低い	無回答	合計
介護系	31	199	74	4	308
保育系	41	192	87	7	327
相談・援助系	19	58	21	3	101
その他	68	147	43	0	258
介護・保育系	7	22	5	3	37
無回答	0	2	0	0	2
合計	166	620	230	17	1,033

7-3	高い	どちらともいえない	低い	無回答	合計
介護系	10.1%	64.6%	24.0%	1.3%	100.0%
保育系	12.5%	58.7%	26.6%	2.1%	100.0%
相談・援助系	18.8%	57.4%	20.8%	3.0%	100.0%
その他	26.4%	57.0%	16.7%	0.0%	100.0%
介護・保育系	18.9%	59.5%	13.5%	8.1%	100.0%
無回答	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

図表7-(3) 学科別クロス集計

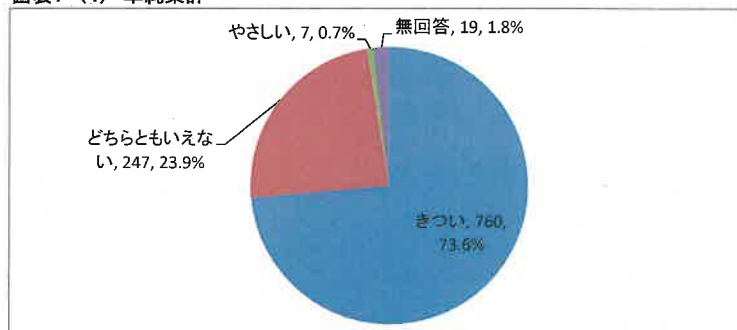


学科別にみるとすべての学科で「どちらともいえない」と回答した割合が高く、その他、介護・保育系の学科は「高い」が「低い」を上回っている。

7-(4) 仕事内容について

設問No.	仕事内容	合計
7-4	きつい	760 73.6%
	どちらともいえない	247 23.9%
	やさしい	7 0.7%
	無回答	19 1.8%
	合計	1,033 100.0%

図表7-(4) 単純集計

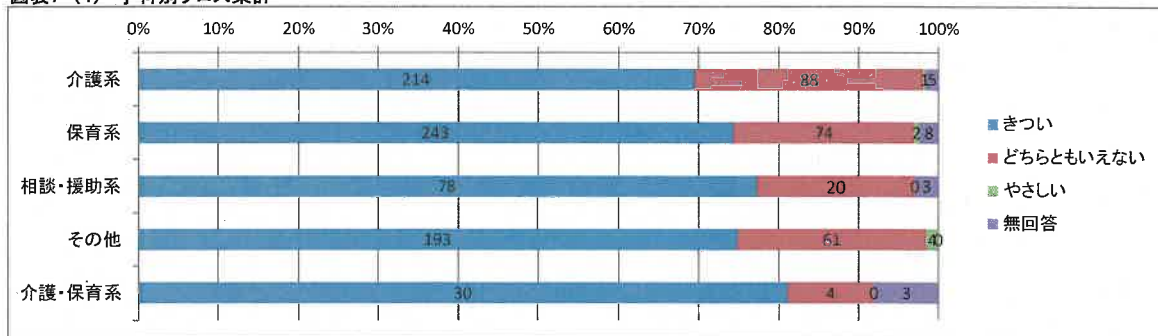


福祉のイメージについて仕事内容が「きつい」と回答した割合は73.6%であった。「どちらともいえない」が23.9%、「やさしい」は0.7%であった。

7-4	きつい	どちらともいえない	やさしい	無回答	合計
介護系	214	88	1	5	308
保育系	243	74	2	8	327
相談・援助系	78	20	0	3	101
その他	193	61	4	0	258
介護・保育系	30	4	0	3	37
無回答	2	0	0	0	2
合計	760	247	7	19	1,033

7-4	きつい	どちらともいえない	やさしい	無回答	合計
介護系	69.5%	28.6%	0.3%	1.6%	100.0%
保育系	74.3%	22.6%	0.6%	2.4%	100.0%
相談・援助系	77.2%	19.8%	0.0%	3.0%	100.0%
その他	74.8%	23.6%	1.6%	0.0%	100.0%
介護・保育系	81.1%	10.8%	0.0%	8.1%	100.0%
無回答	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

図表7-(4) 学科別クロス集計

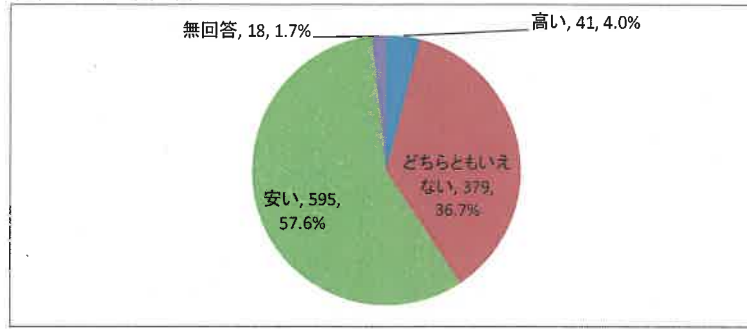


学科別にみるとすべての学科で「きつい」と回答した割合が高く、「やさしい」と回答した割合が低い。介護・保育系では「きつい」と回答した割合が81.1%と他の学科と比較して高い。

7-(5) 賃金について

設問No.	賃金	合計
7-5	高い	41 4.0%
	どちらともいえない	379 36.7%
	安い	595 57.6%
	無回答	18 1.7%
	合計	1,033 100.0%

図表7-(5) 単純集計

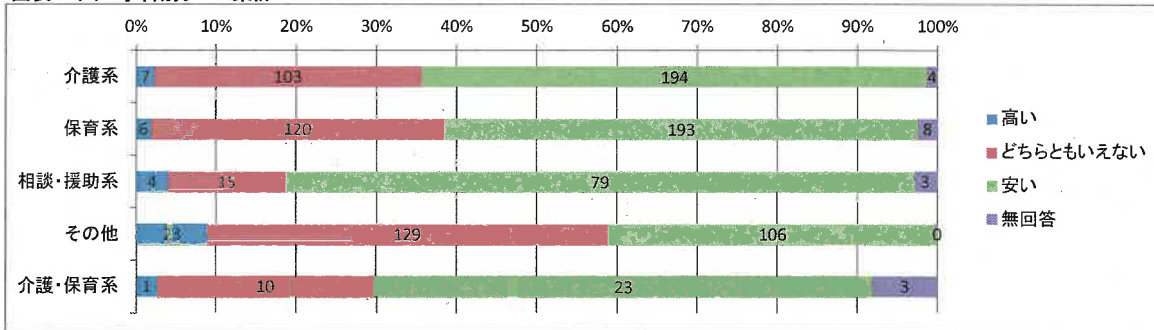


福祉のイメージについて賃金が「安い」と回答した割合が最も高く57.6%であった。「どちらともいえない」が36.7%、「高い」と回答した割合は4.0%と低かった。

7-5	高い	どちらともいえない	安い	無回答	合計
介護系	7	103	194	4	308
保育系	6	120	193	8	327
相談・援助系	4	15	79	3	101
その他	23	129	106	0	258
介護・保育系	1	10	23	3	37
無回答	0	2	0	0	2
合計	41	379	595	18	1,033

7-5	高い	どちらともいえない	安い	無回答	合計
介護系	2.3%	33.4%	63.0%	1.3%	100.0%
保育系	1.8%	36.7%	59.0%	2.4%	100.0%
相談・援助系	4.0%	14.9%	78.2%	3.0%	100.0%
その他	8.9%	50.0%	41.1%	0.0%	100.0%
介護・保育系	2.7%	27.0%	62.2%	8.1%	100.0%
無回答	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

図表7-(5) 学科別クロス集計

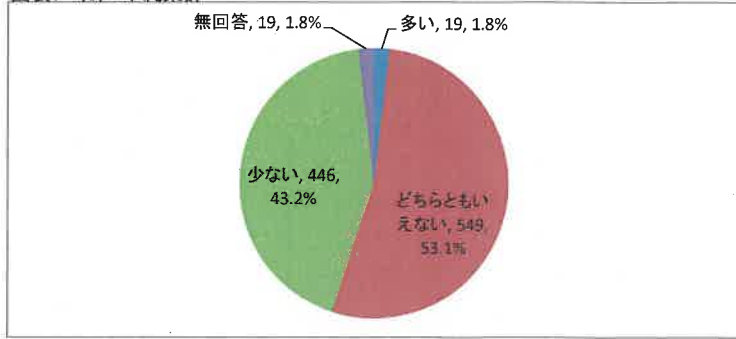


学科別にみるとすべての学科で「安い」と回答した割合が高く、特に相談・援助系で78.2%と高い。

7-(6) 休日について

設問No.	休日	合計	
7-6	多い	19	1.8%
	どちらともいえない	549	53.1%
	少ない	446	43.2%
	無回答	19	1.8%
	合計	1,033	100.0%

図表7-(6) 単純集計

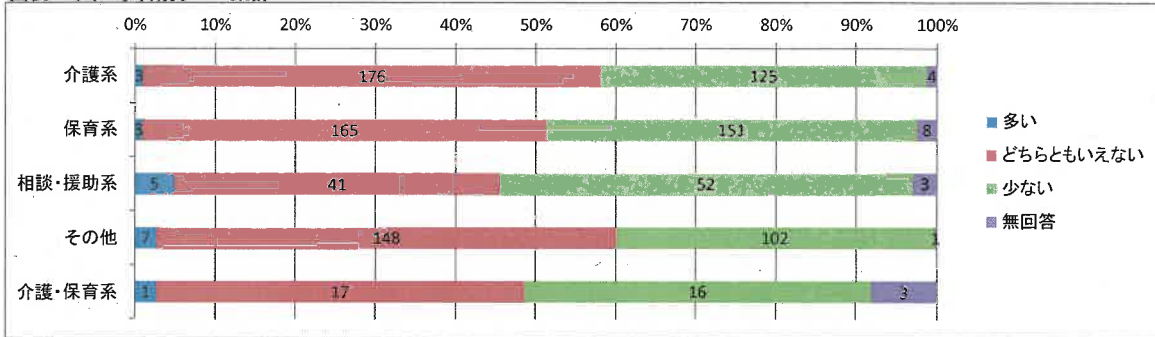


福祉のイメージについて休日が「多い」と回答した割合は1.8%と低かった。「どちらともいえない」が53.1%と最も高く、「少ない」と回答した割合は43.2%であった。

7-6	多い	どちらともいえない	少ない	無回答	合計
介護系	3	176	125	4	308
保育系	3	165	151	8	327
相談・援助系	5	41	52	3	101
その他	7	148	102	1	258
介護・保育系	1	17	16	3	37
無回答	0	2	0	0	2
合計	19	549	446	19	1,033

7-6	多い	どちらともいえない	少ない	無回答	合計
介護系	1.0%	57.1%	40.6%	1.3%	100.0%
保育系	0.9%	50.5%	46.2%	2.4%	100.0%
相談・援助系	5.0%	40.6%	51.5%	3.0%	100.0%
その他	2.7%	57.4%	39.5%	0.4%	100.0%
介護・保育系	2.7%	45.9%	43.2%	8.1%	100.0%
無回答	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

図表7-(6) 学科別クロス集計

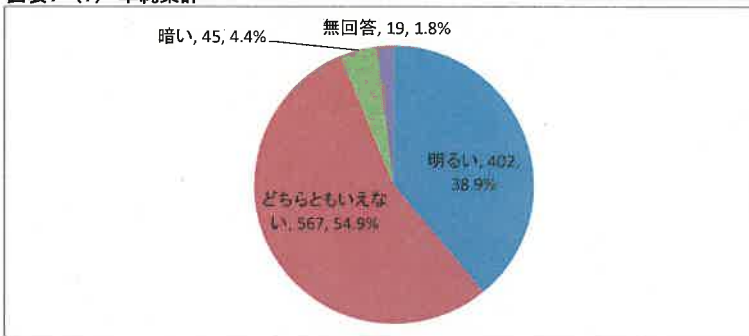


学科別にみるとすべての学科で「どちらともいえない」と回答した割合が高く、次いで「少ない」で、「多い」という回答は少なかった。

7-(7) 職場のイメージについて

設問No.	職場のイメージ	合計	
7-7	明るい	402	38.9%
	どちらともいえない	567	54.9%
	暗い	45	4.4%
	無回答	19	1.8%
合計	1,033	100.0%	

図表7-(7) 単純集計



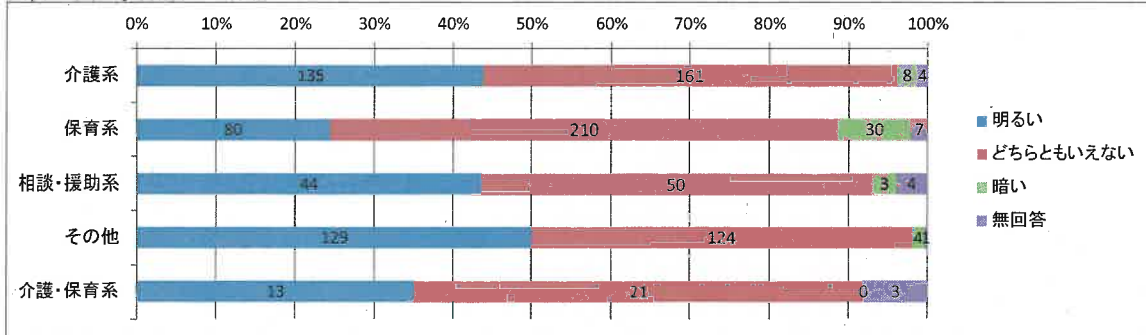
福祉のイメージについて職場が「明るい」と回答した割合が38.9%、「どちらともいえない」が54.9%と最も割合が高かった。「暗い」と回答した割合は4.4%と低かった。



7-7	明るい	どちらともいえない	暗い	無回答	合計
介護系	135	161	8	4	308
保育系	80	210	30	7	327
相談・援助系	44	50	3	4	101
その他	129	124	4	1	258
介護・保育系	13	21	0	3	37
無回答	1	1	0	0	2
合計	402	567	45	19	1,033

7-7	明るい	どちらともいえない	暗い	無回答	合計
介護系	43.8%	52.3%	2.6%	1.3%	100.0%
保育系	24.5%	64.2%	9.2%	2.1%	100.0%
相談・援助系	43.6%	49.5%	3.0%	4.0%	100.0%
その他	50.0%	48.1%	1.6%	0.4%	100.0%
介護・保育系	35.1%	56.8%	0.0%	8.1%	100.0%
無回答	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

図表7-(7) 学科別クロス集計

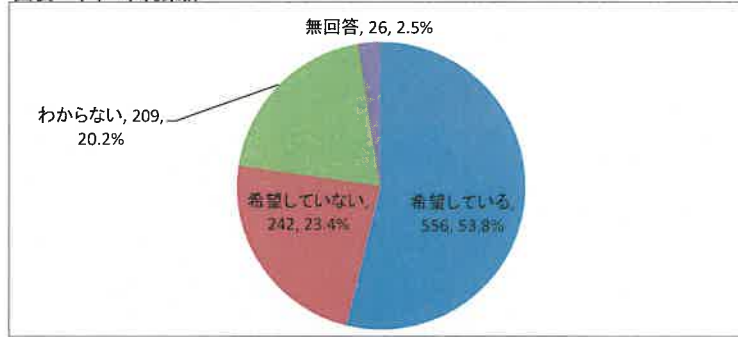


学科別にみるとその他以外は「どちらともいえない」と回答した割合が高いが、その他は「明るい」とした回答が半数であり他の学科と比較して高かった。

問8 卒業後福祉の職場に就職を希望するか。

設問No.	職場のイメージ	合計
8	希望している	556 53.8%
	希望していない	242 23.4%
	わからない	209 20.2%
	無回答	26 2.5%
	合計	1,033 100.0%

図表8-(1) 単純集計

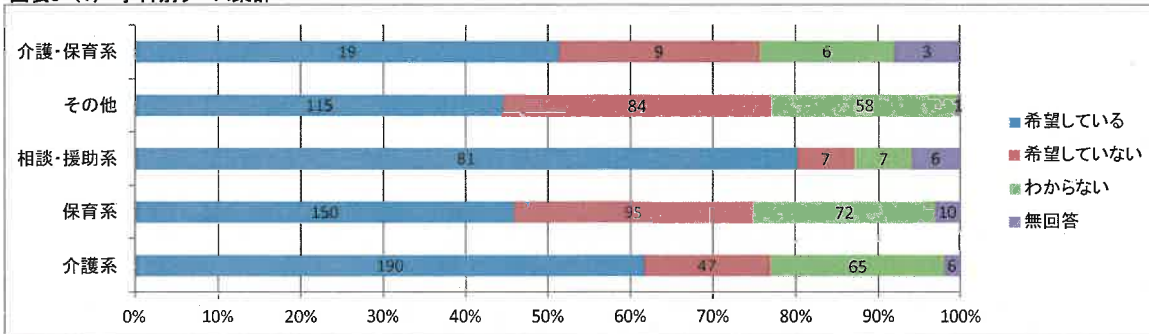


福祉の職場に就職を「希望している」が53.8%と最も高く、「希望していない」が23.4%、「わからない」20.2%であった。

8	希望している	希望していない	わからない	無回答	合計
介護系	190	47	65	6	308
保育系	150	95	72	10	327
相談・援助系	81	7	7	6	101
その他	115	84	58	1	258
介護・保育系	19	9	6	3	37
無回答	1	0	1	0	2
合計	556	242	209	26	1,033

8	希望している	希望していない	わからない	無回答	合計
介護系	61.7%	15.3%	21.1%	1.9%	100.0%
保育系	45.9%	29.1%	22.0%	3.1%	100.0%
相談・援助系	80.2%	6.9%	6.9%	5.9%	100.0%
その他	44.6%	32.6%	22.5%	0.4%	100.0%
介護・保育系	51.4%	24.3%	16.2%	8.1%	100.0%
無回答	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

図表8-(1) 学科別クロス集計

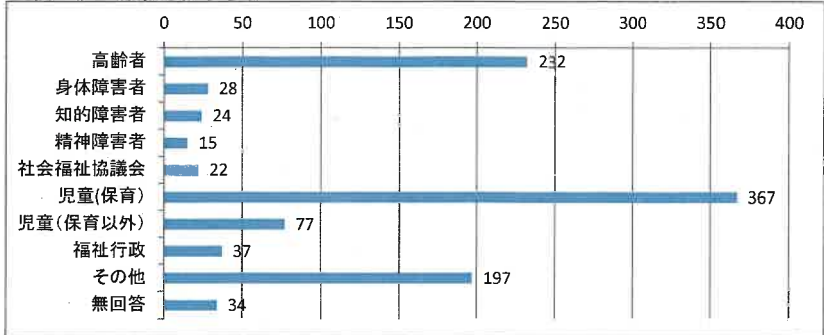


学科別にみると相談・援助系では「希望している」が80.2%と最も高く、次に介護系61.7%であった。

問9 将来働きたい分野は

設問No.	1位	合計	
9-1	高齢者	232	22.5%
	身体障害者	28	2.7%
	知的障害者	24	2.3%
	精神障害者	15	1.5%
	社会福祉協議会	22	2.1%
	児童(保育)	367	35.5%
	児童(保育以外)	77	7.5%
	福祉行政	37	3.6%
	その他	197	19.1%
	無回答	34	3.3%
合計	1,033	100.0%	

図表9-(1) 単純集計(1位)



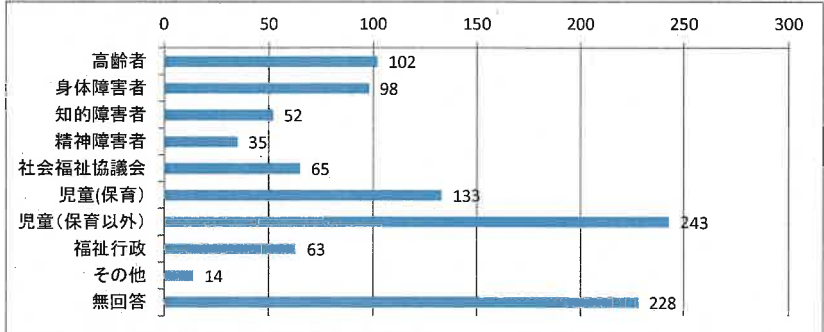
将来仕事をしたい分野の1位は「児童(保育)」が35.5%と最も高く、次いで「高齢者」が22.5%であった。

9-1	高齢者	身体障害者	知的障害者	精神障害者	社会福祉協議会	児童(保育)	児童(保育以外)	福祉行政	その他	無回答	合計	
介護系	78	7	8	2	3	155	21	0	21	13	308	29.8%
保育系	31	6	6	9	15	63	41	34	116	6	327	31.7%
相談・援助系	2	0	2	1	0	79	9	1	2	5	101	9.8%
その他	119	14	8	3	4	45	5	2	52	6	258	25.0%
介護・保育系	0	1	0	0	0	25	1	0	6	4	37	3.6%
無回答	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2%
合計	232	28	24	15	22	367	77	37	197	34	1,033	100.0%

9-1	高齢者	身体障害者	知的障害者	精神障害者	社会福祉協議会	児童(保育)	児童(保育以外)	福祉行政	その他	無回答	合計	
介護系	25.3%	2.3%	2.6%	0.6%	1.0%	50.3%	6.8%	0.0%	6.8%	4.2%	100.0%	
保育系	9.5%	1.8%	1.8%	2.8%	4.6%	19.3%	12.5%	10.4%	35.5%	1.8%	100.0%	
相談・援助系	2.0%	0.0%	2.0%	1.0%	0.0%	78.2%	8.9%	1.0%	2.0%	5.0%	100.0%	
その他	46.1%	5.4%	3.1%	1.2%	1.6%	17.4%	1.9%	0.8%	20.2%	2.3%	100.0%	
介護・保育系	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	67.6%	2.7%	0.0%	16.2%	10.8%	100.0%	
無回答	22.5%	2.7%	2.3%	1.5%	2.1%	35.5%	7.5%	3.6%	19.1%	3.3%	100.0%	

設問No.	2位	合計	
9-2	高齢者	102	9.9%
	身体障害者	98	9.5%
	知的障害者	52	5.0%
	精神障害者	35	3.4%
	社会福祉協議会	65	6.3%
	児童(保育)	133	12.9%
	児童(保育以外)	243	23.5%
	福祉行政	63	6.1%
	その他	14	1.4%
	無回答	228	22.1%
合計	1,033	100.0%	

図表9-(2) 単純集計(2位)



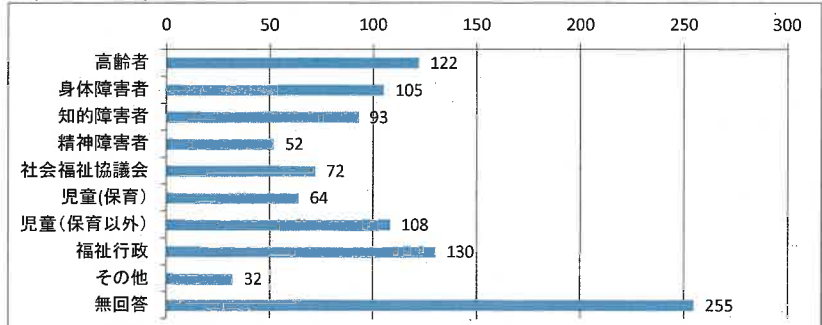
将来仕事をしたい分野の2位は「児童(保育以外)」が23.5%と最も高く、次いで「無回答」が22.1%、「児童(保育)」が12.9%であった。

9-2	高齢者	身体障害者	知的障害者	精神障害者	社会福祉協議会	児童(保育)	児童(保育以外)	福祉行政	その他	無回答	合計	
介護系	27	35	22	6	16	39	95	10	3	55	308	29.8%
保育系	25	16	7	14	34	42	45	37	6	101	327	31.7%
相談・援助系	8	4	6	1	3	4	49	4	0	22	101	9.8%
その他	40	40	17	12	12	46	35	10	5	41	258	25.0%
介護・保育系	2	2	0	1	0	2	19	2	0	9	37	3.6%
無回答	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0.2%
合計	102	98	52	35	65	133	243	63	14	228	1,033	100.0%

9-2	高齢者	身体障害者	知的障害者	精神障害者	社会福祉協議会	児童(保育)	児童(保育以外)	福祉行政	その他	無回答	合計	
介護系	8.8%	11.4%	7.1%	1.9%	5.2%	12.7%	30.8%	3.2%	1.0%	17.9%	100.0%	
保育系	7.6%	4.9%	2.1%	4.3%	10.4%	12.8%	13.8%	11.3%	1.8%	30.9%	100.0%	
相談・援助系	7.9%	4.0%	5.9%	1.0%	3.0%	4.0%	48.5%	4.0%	0.0%	21.8%	100.0%	
その他	15.5%	15.5%	6.6%	4.7%	4.7%	17.8%	13.6%	3.9%	1.9%	15.9%	100.0%	
介護・保育系	5.4%	5.4%	0.0%	2.7%	0.0%	5.4%	51.4%	5.4%	0.0%	24.3%	100.0%	
無回答	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

設問No.	3位	合計	
9-3	高齢者	122	11.8%
	身体障害者	105	10.2%
	知的障害者	93	9.0%
	精神障害者	52	5.0%
	社会福祉協議会	72	7.0%
	児童(保育)	64	6.2%
	児童(保育以外)	108	10.5%
	福祉行政	130	12.6%
	その他	32	3.1%
	無回答	255	24.7%
	合計	1,033	100.0%

図表9-(3) 単純集計(3位)



将来仕事をしたい分野の3位は「無回答」が24.7%と最も高く、次いで「福祉行政」が12.6%、「高齢者」の11.8%であった。

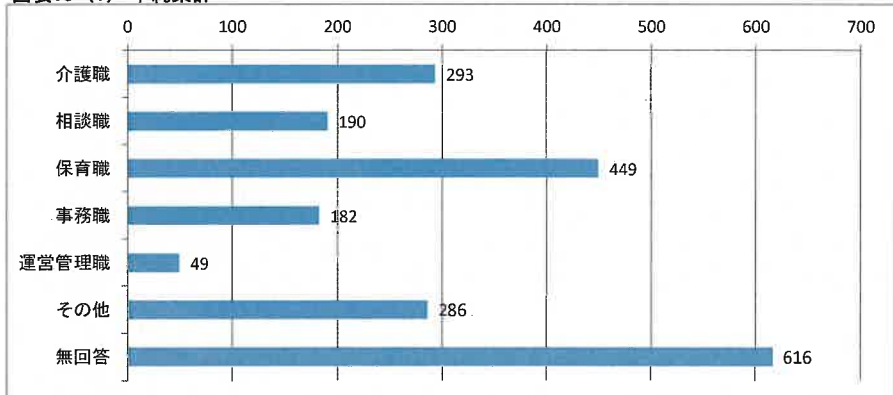
9-3	高齢者	身体障害者	知的障害者	精神障害者	社会福祉協議会	児童(保育)	児童(保育以外)	福祉行政	その他	無回答	合計	
介護系	32	42	34	20	22	11	30	41	14	62	308	29.8%
保育系	36	17	14	11	29	20	37	44	9	110	327	31.7%
相談・援助系	17	5	16	3	5	4	8	12	4	27	101	9.8%
その他	34	38	29	17	10	27	32	22	4	45	258	25.0%
介護・保育系	3	3	0	1	5	2	1	10	1	11	37	3.6%
無回答	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0.2%
合計	122	105	93	52	72	64	108	130	32	255	1,033	100.0%

9-3	高齢者	身体障害者	知的障害者	精神障害者	社会福祉協議会	児童(保育)	児童(保育以外)	福祉行政	その他	無回答	合計	
介護系	10.4%	13.6%	11.0%	6.5%	7.1%	3.6%	9.7%	13.3%	4.5%	20.1%	100.0%	
保育系	11.0%	5.2%	4.3%	3.4%	8.9%	6.1%	11.3%	13.5%	2.8%	33.6%	100.0%	
相談・援助系	16.8%	5.0%	15.8%	3.0%	5.0%	4.0%	7.9%	11.9%	4.0%	26.7%	100.0%	
その他	13.2%	14.7%	11.2%	6.6%	3.9%	10.5%	12.4%	8.5%	1.6%	17.4%	100.0%	
介護・保育系	8.1%	8.1%	0.0%	2.7%	13.5%	5.4%	2.7%	27.0%	2.7%	29.7%	100.0%	
無回答	11.8%	10.2%	9.0%	5.0%	7.0%	6.2%	10.5%	12.6%	3.1%	24.7%	100.0%	

問10 将来就きたい職種は(第2希望まで)

設問No.	将来就きたい職種(複数回答2まで)	合計	
10	介護職	293	14.2%
	相談職	190	9.2%
	保育職	449	21.7%
	事務職	182	8.8%
	運営管理職	49	2.4%
	その他	286	13.8%
	無回答	616	29.8%
合計	2,065	100.0%	

図表10-(1) 単純集計



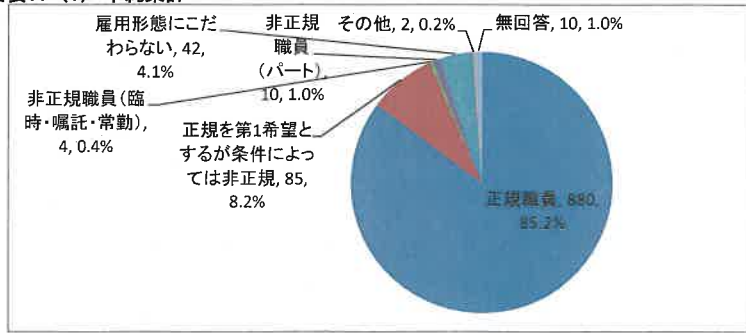
回答者が将来仕事をしたい職種については「無回答」が29.8%が最も高く、次いで「保育職」が21.7%、「介護職」が14.2%であった。

10	介護職	相談職	保育職	事務職	運営管理職	その他	無回答	合計	
介護系	98	37	184	57	9	57	174	616	29.8%
保育系	30	108	78	73	30	131	204	654	31.7%
相談・援助系	11	8	93	15	1	4	70	202	9.8%
その他	152	35	68	28	8	88	137	516	25.0%
介護・保育系	1	2	26	9	1	6	29	74	3.6%
無回答	1	0	0	0	0	0	2	3	0.1%
合計	293	190	449	182	49	286	616	2,065	100.0%

問11 希望する雇用形態は

設問No.	雇用形態	合計	
11	正規職員	880	85.2%
	正規を第1希望とするが条件によっては非正規	85	8.2%
	非正規職員(臨時・嘱託・常勤)	4	0.4%
	非正規職員(パート)	10	1.0%
	雇用形態にこだわらない	42	4.1%
	その他	2	0.2%
	無回答	10	1.0%
	合計	1,033	100.0%

図表11-(1) 単純集計

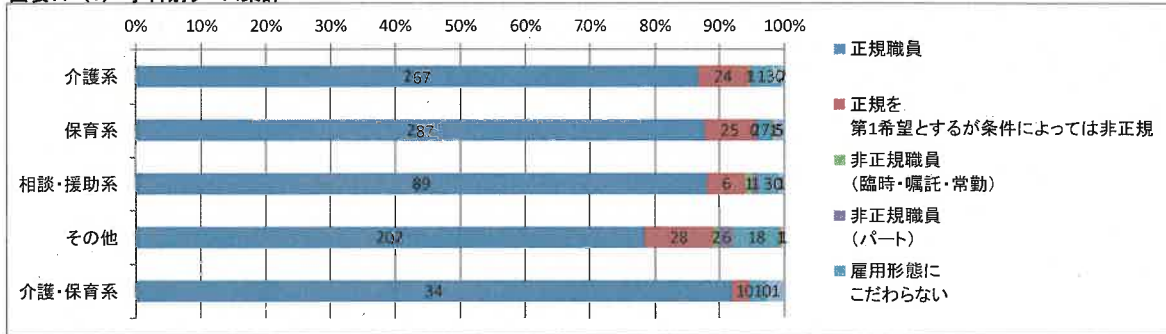


希望する雇用形態は「正規職員を希望する」と回答した割合が85.2%と最も高く、次いで「正規を第一希望とするがその他の条件によっては非正規でもよい」が8.2%であった。

	正規職員	正規を第1希望とするが条件によっては非正規	非正規職員(臨時・嘱託・常勤)	非正規職員(パート)	雇用形態にこだわらない	その他	無回答	合計
11								
介護系	267	24	1	1	13	0	2	308
保育系	287	25	0	2	7	1	5	327
相談・援助系	89	6	1	1	3	0	1	101
その他	202	28	2	6	18	1	1	258
介護・保育系	34	1	0	0	1	0	1	37
無回答	1	1	0	0	0	0	0	2
合計	880	85	4	10	42	2	10	1,033

	正規職員	正規を第1希望とするが条件によっては非正規	非正規職員(臨時・嘱託・常勤)	非正規職員(パート)	雇用形態にこだわらない	その他	無回答	合計
11								
介護系	86.7%	7.8%	0.3%	0.3%	4.2%	0.0%	0.6%	100.0%
保育系	87.8%	7.6%	0.0%	0.6%	2.1%	0.3%	1.5%	100.0%
相談・援助系	88.1%	5.9%	1.0%	1.0%	3.0%	0.0%	1.0%	100.0%
その他	78.3%	10.9%	0.8%	2.3%	7.0%	0.4%	0.4%	100.0%
介護・保育系	91.9%	2.7%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	2.7%	100.0%
無回答	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

図表11-(1) 学科別クロス集計



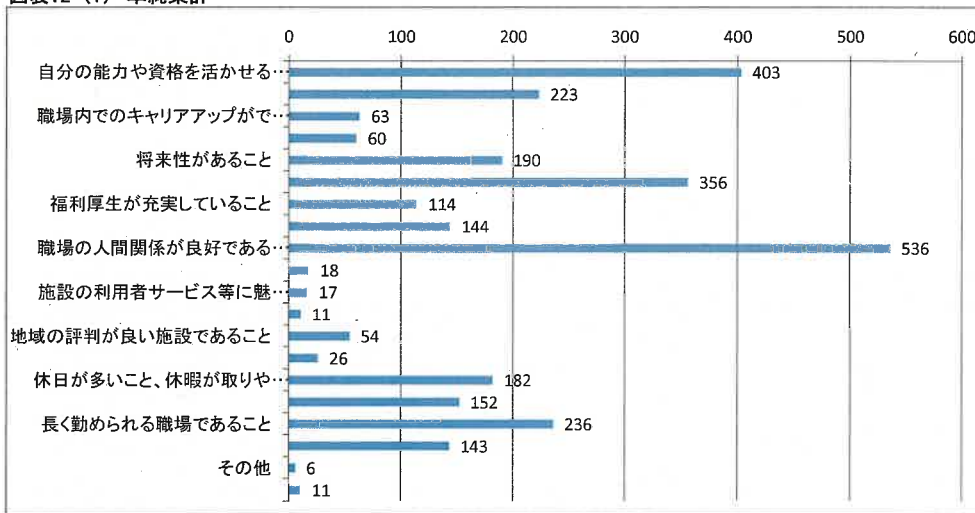
学科別にみるとすべての学科で「正規職員を希望する」が7割以上と最も高い。



問12 職場を選ぶときに重視することは(○は3つまで)

設問No.	職場選びの重視点(複数回答3つまで)	合計	
	自分の能力や資格を活かせること	403	13.7%
	社会あるいは人のためになること	223	7.6%
	職場内でのキャリアアップができる	63	2.1%
	研修の機会が多いなど、知識や技術を身につけることができること	60	2.0%
	将来性があること	190	6.5%
	給料が高いこと	356	12.1%
	福利厚生が充実していること	114	3.9%
	通勤に便利が良いこと	144	4.9%
	職場の人間関係が良好であること	536	18.2%
	経営者に魅力があること	18	0.6%
12	施設の利用者サービス等に魅力があること	17	0.6%
	職場の規模が大きいこと	11	0.4%
	地域の評判が良い施設であること	54	1.8%
	知人、友人、先輩等がいること	26	0.9%
	休日が多いこと、休暇が取りやすいこと	182	6.2%
	勤務時間が自分に合っていること(二交代や夜勤の有無、定休日など)	152	5.2%
	長く勤められる職場であること	236	8.0%
	社風・経営理念・職場の雰囲気が自分に合っていること	143	4.9%
	その他	6	0.2%
	無回答	11	0.4%
	合計	2,945	100.0%

図表12-(1) 単純集計



職場を選ぶときに重視することとしては「職場の人間関係が良好であること」が18.2%と最も高く、次いで「自分の能力や資格を活かせること」が13.7%、「給料が高いこと」12.1%であった。

図表12-(1) 学科別クロス集計

	合計	自分の能力や資格を活かせること	社会あるいは人のためになること	職場内でのキャリアアップができる	研修の機会が多いなど、知識や技術を身につけること	将来性があること	給料が高いこと	福利厚生が充実していること	通勤に便利が良いこと	職場の人間関係が良好であること	経営者に魅力があること	施設の利用者サービス等に魅力があること	職場の規模が大きいこと
介護系	924	99	57	21	17	60	116	26	51	175	5	3	3
	100.0%	10.7%	6.2%	2.3%	1.8%	6.5%	12.6%	2.8%	5.5%	18.9%	0.5%	0.3%	0.3%
保育系	981	142	86	21	20	56	83	65	35	169	8	4	1
	100.0%	14.5%	8.8%	2.1%	2.0%	5.7%	8.5%	6.6%	3.6%	17.2%	0.8%	0.4%	0.1%
相談・援助系	303	51	14	5	3	17	33	8	18	53	2	3	1
	100.0%	16.8%	4.6%	1.7%	1.0%	5.6%	10.9%	2.6%	5.9%	17.5%	0.7%	1.0%	0.3%
その他	774	86	58	11	16	48	110	14	36	123	2	7	6
	100.0%	11.1%	7.5%	1.4%	2.1%	6.2%	14.2%	1.8%	4.7%	15.9%	0.3%	0.9%	0.8%
介護・保育系	111	24	8	5	4	9	14	1	4	16	0	0	0
	100.0%	21.6%	7.2%	4.5%	3.6%	8.1%	12.6%	0.9%	3.6%	14.4%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	100.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%

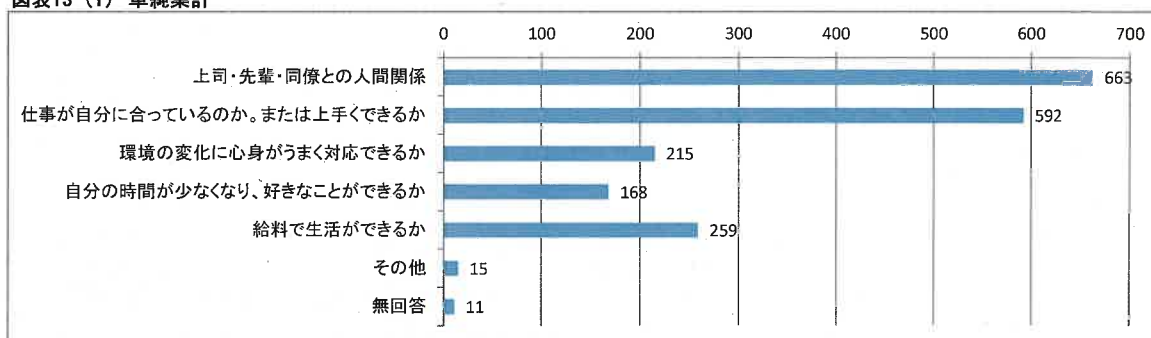
	地域の評判が良い施設であること	知人、友人、先輩等がいること	休日が多いこと、休暇が取りやすいこと	勤務時間が自分に合っていること(二交代や夜勤の有無、定休日など)	長く勤められる職場であること	社風・経営理念・職場の雰囲気が自分に合っていること	その他	無回答
介護系	21	4	56	44	80	34	1	0
	2.3%	0.4%	6.1%	4.8%	8.7%	3.7%	0.1%	0.0%
保育系	9	4	54	57	65	66	3	0
	0.9%	0.4%	5.5%	5.8%	6.6%	6.7%	0.3%	0.0%
相談・援助系	9	9	6	10	15	12	1	0
	3.0%	3.0%	2.0%	3.3%	5.0%	4.0%	0.3%	0.0%
その他	14	9	61	40	67	29	1	0
	1.8%	1.2%	7.9%	5.2%	8.7%	3.7%	0.1%	0.0%
介護・保育系	1	0	3	1	9	2	0	0
	0.9%	0.0%	2.7%	0.9%	8.1%	1.8%	0.0%	0.0%
無回答	0	0	2	0	0	0	0	11
	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	73.3%

介護系は「職場の人間関係が良好であること」が18.9%と最も高く、次いで「給料が高いこと」が12.6%、「自分の能力や資格を活かせること」が10.7%であった。  
 保育系は「職場の人間関係が良好であること」が17.2%と最も高く、次いで「自分の能力や資格を活かせること」が14.5%、「社会あるいは人のためになること」が8.8%であった。  
 相談・援助系は「職場の人間関係が良好であること」が17.5%と最も高く、次いで「自分の能力や資格を活かせること」が16.8%、「給料が高いこと」が10.9%であった。  
 その他は「職場の人間関係が良好であること」が15.9%と最も高く、次いで「給料がたかいこと」が14.2%、「自分の能力や資格を活かせること」が11.1%であった。  
 介護・保育系は「自分の能力や資格を活かせること」が21.6%と最も高く、次いで「職場の人間関係が良好であること」が14.4%、「給料が高いこと」が12.6%であった。

問13 仕事・職場生活に関して不安に思っていることは（〇は2つまで）

設問No.	仕事・職場への不安(複数回答2つまで)	合計	
13	上司・先輩・同僚との人間関係	663	34.5%
	仕事に自分に合っているのか。または上手くできるか	592	30.8%
	環境の変化に心身がうまく対応できるか	215	11.2%
	自分の時間が少なくなり、好きなことができるか	168	8.7%
	給料で生活ができるか	259	13.5%
	その他	15	0.8%
	無回答	11	0.6%
	合計	1,923	100.0%

図表13-(1) 単純集計

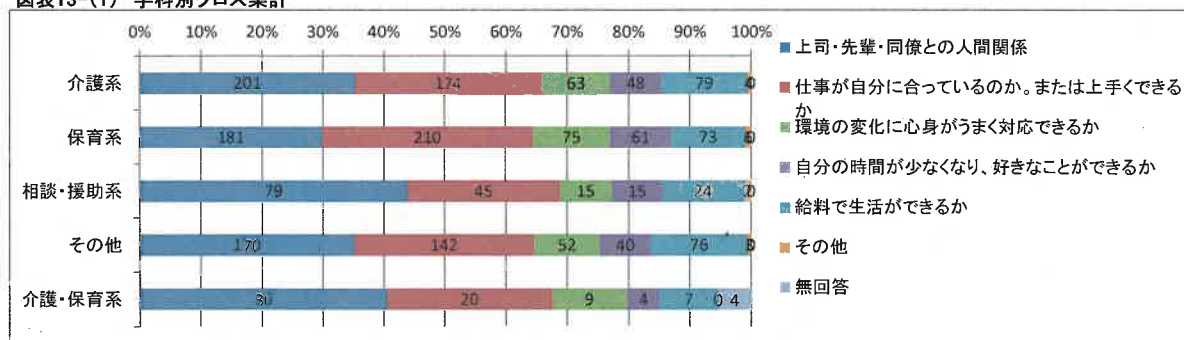


仕事・職場生活に関して不安に思っていることは「上司・先輩・同僚との人間関係」が34.5%と最も高く、次いで「仕事に自分に合っているのか。または上手くできるか」が30.8%、「給料で生活ができるか」が13.5%であった。

13	上司・先	仕事に自	環境の変	自分の時	給料で生	その他	無回答	合計
介護系	201	174	63	48	79	4	0	569
保育系	181	210	75	61	73	6	0	606
相談・援助系	79	45	15	15	24	2	0	180
その他	170	142	52	40	76	3	0	483
介護・保育系	30	20	9	4	7	0	4	74
無回答	2	1	1	0	0	0	7	11
合計	663	592	215	168	259	15	11	1,923

13	上司・先	仕事に自	環境の変	自分の時	給料で生	その他	無回答	合計
介護系	35.3%	30.6%	11.1%	8.4%	13.9%	0.7%	0.0%	100.0%
保育系	29.9%	34.7%	12.4%	10.1%	12.0%	1.0%	0.0%	100.0%
相談・援助系	43.9%	25.0%	8.3%	8.3%	13.3%	1.1%	0.0%	100.0%
その他	35.2%	29.4%	10.8%	8.3%	15.7%	0.6%	0.0%	100.0%
介護・保育系	40.5%	27.0%	12.2%	5.4%	9.5%	0.0%	5.4%	100.0%
無回答	18.2%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	63.6%	100.0%

図表13-(1) 学科別クロス集計

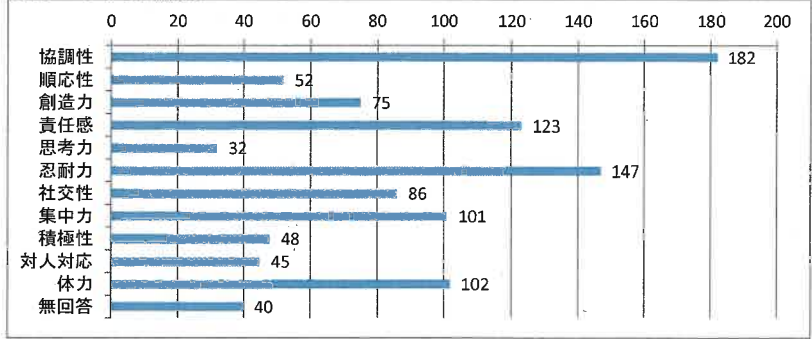


学科別にみる介護系は「上司・先輩・同僚との人間関係」が35.3%と最も高く、次いで「仕事に自分に合っているのか。または上手くできるか」が30.6%、「給料で生活ができるか」が13.9%であった。  
 保育系は「仕事に自分に合っているのか。または上手くできるか」が34.7%、次いで「上司・先輩・同僚との人間関係」が29.9%、「環境の変化に心身がうまく対応できるか」が12.4%であった。  
 相談・援助系は「上司・先輩・同僚との人間関係」が43.9%と最も高く、次いで「仕事に自分に合っているのか。または上手くできるか」が25.0%、「給料で生活ができるか」が13.3%であった。  
 その他は「上司・先輩・同僚との人間関係」が35.2%と最も高く、次いで「仕事に自分に合っているのか。または上手くできるか」が29.4%、「環境の変化に心身がうまく対応できるか」が15.7%であった。  
 介護・保育系は「上司・先輩・同僚との人間関係」が40.5%と最も高く、次いで「仕事に自分に合っているのか。または上手くできるか」が27.0%、「環境の変化に心身がうまく対応できるか」が12.2%であった。

問14 自分に自身があるものと欠けているものは

設問No.	自信があるもの	合計	
14-1	協調性	182	17.6%
	順応性	52	5.0%
	創造力	75	7.3%
	責任感	123	11.9%
	思考力	32	3.1%
	忍耐力	147	14.2%
	社交性	86	8.3%
	集中力	101	9.8%
	積極性	48	4.6%
	対人対応	45	4.4%
	体力	102	9.9%
	無回答	40	3.9%
	合計	1,033	100.0%

図表14-(1) 単純集計

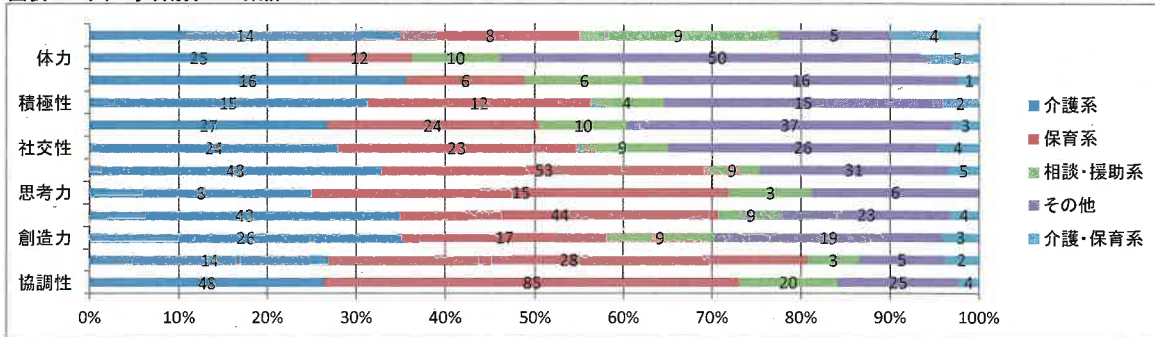


自分に自身があるものは「協調性」と回答した割合が17.6%と最も高く、次いで、「忍耐力」が14.2%、「責任感」が11.9%であった。

自信があるもの	協調性	順応性	創造力	責任感	思考力	忍耐力	社交性	集中力	積極性	対人対応	体力	無回答	合計
介護系	48	14	26	43	8	48	24	27	15	16	25	14	308
保育系	85	28	17	44	15	53	23	24	12	6	12	8	327
相談・援助系	20	3	9	9	3	9	9	10	4	6	10	9	101
その他	25	5	19	23	6	31	26	37	15	16	50	5	258
介護・保育系	4	2	3	4		5	4	3	2	1	5	4	37
無回答	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
合計	182	52	75	123	32	147	86	101	48	45	102	40	1,033

自信があるもの	協調性	順応性	創造力	責任感	思考力	忍耐力	社交性	集中力	積極性	対人対応	体力	無回答	合計
介護系	15.6%	4.5%	8.4%	14.0%	2.6%	15.6%	7.8%	8.8%	4.9%	5.2%	8.1%	4.5%	100.0%
保育系	26.0%	8.6%	5.2%	13.5%	4.6%	16.2%	7.0%	7.3%	3.7%	1.8%	3.7%	2.4%	100.0%
相談・援助系	19.8%	3.0%	8.9%	8.9%	3.0%	8.9%	8.9%	9.9%	4.0%	5.9%	9.9%	8.9%	100.0%
その他	9.7%	1.9%	7.4%	8.9%	2.3%	12.0%	10.1%	14.3%	5.8%	6.2%	19.4%	1.9%	100.0%
介護・保育系	10.8%	5.4%	8.1%	10.8%	0.0%	13.5%	10.8%	8.1%	5.4%	2.7%	13.5%	10.8%	100.0%
無回答	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

図表14-(1) 学科別クロス集計

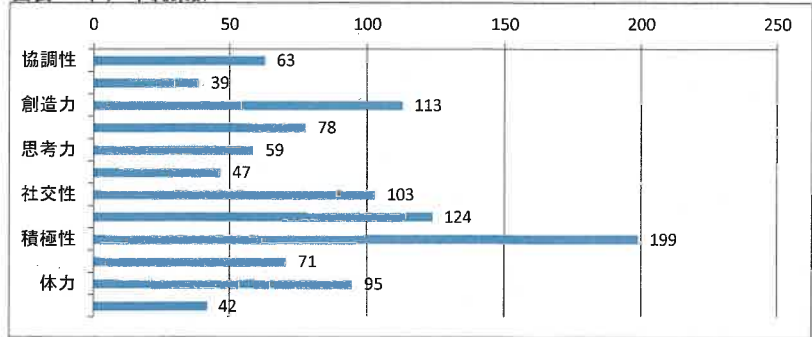


自分に自身があるものを学科別にみると介護系は「協調性、忍耐力」が15.6%と最も高く、次いで「責任感」が14.0%であった。  
 保育系は「協調性」が26.0%と最も高く、次いで「忍耐力」が16.2%であった。  
 相談・援助系は「協調性」が19.8%と最も高く、次いで「集中力、体力」が9.9%であった。  
 その他は「体力」が19.4%と最も高く、次いで「集中力」が14.3%であった。  
 介護・保育系は「忍耐力、体力」が13.5%と最も高く、次いで「協調性、責任感、社交性、無回答」が10.8%であった。



設問No.	欠けているもの	合計	
14-2	協調性	63	6.1%
	順応性	39	3.8%
	創造力	113	10.9%
	責任感	78	7.6%
	思考力	59	5.7%
	忍耐力	47	4.5%
	社交性	103	10.0%
	集中力	124	12.0%
	積極性	199	19.3%
	対人対応	71	6.9%
	体力	95	9.2%
	無回答	42	4.1%
	合計	1,033	100.0%

図表14-(2) 単純集計

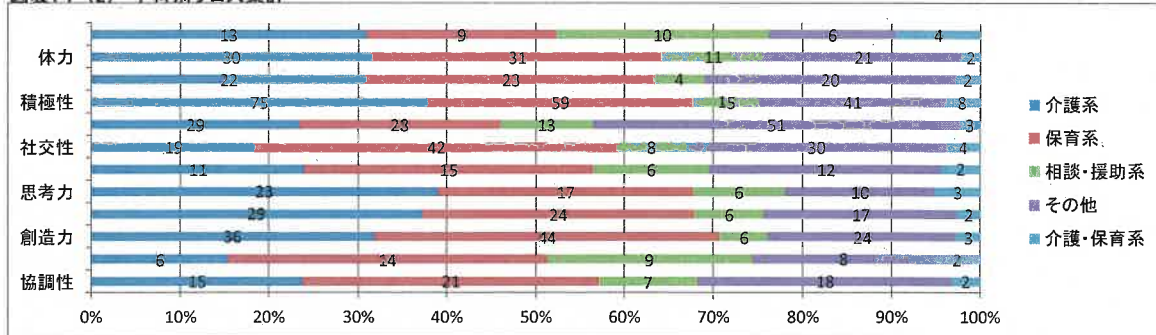


自分にかけているものは「積極性」19.3%と回答した割合が最も高く、次いで「集中力」が12.0%、「創造力」が10.9%であった。

欠けているもの	協調性	順応性	創造力	責任感	思考力	忍耐力	社交性	集中力	積極性	対人対応	体力	無回答	合計
介護系	15	6	36	29	23	11	19	29	75	22	30	13	308
保育系	21	14	44	24	17	15	42	28	59	23	31	9	327
相談・援助系	7	9	6	6	6	6	8	13	15	4	11	10	101
その他	18	8	24	17	10	12	30	51	41	20	21	6	258
介護・保育系	2	2	3	2	3	2	4	3	8	2	2	4	37
無回答	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
合計	63	39	113	78	59	47	103	124	199	71	95	42	1,033

欠けているもの	協調性	順応性	創造力	責任感	思考力	忍耐力	社交性	集中力	積極性	対人対応	体力	無回答	合計
介護系	4.9%	1.9%	11.7%	9.4%	7.5%	3.6%	6.2%	9.4%	24.4%	7.1%	9.7%	4.2%	100.0%
保育系	6.4%	4.3%	13.5%	7.3%	5.2%	4.6%	12.8%	8.6%	18.0%	7.0%	9.5%	2.8%	100.0%
相談・援助系	6.9%	8.9%	5.9%	5.9%	5.9%	5.9%	7.9%	12.9%	14.9%	4.0%	10.9%	9.9%	100.0%
その他	7.0%	3.1%	9.3%	6.6%	3.9%	4.7%	11.6%	19.8%	15.9%	7.8%	8.1%	2.3%	100.0%
介護・保育系	5.4%	5.4%	8.1%	5.4%	8.1%	5.4%	10.8%	8.1%	21.6%	5.4%	5.4%	10.8%	100.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

図表14-(2) 学科別クロス集計



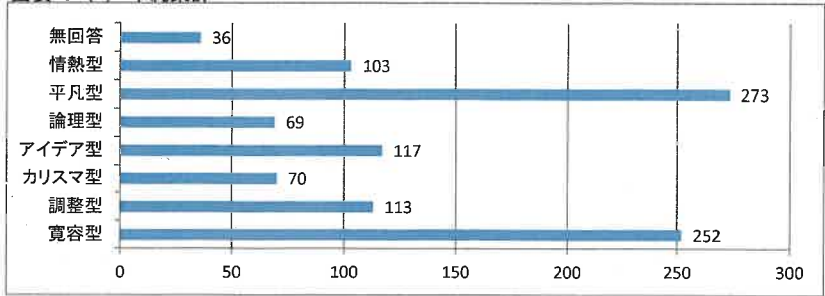
自分にかけているものを学科別にみると介護系は「積極性」が24.4%と最も高く、次いで「創造力」が11.7%であった。  
 保育系は「積極性」が18.0%と最も高く、次いで「創造力」が13.5%であった。  
 相談・援助系は「積極性」が14.9%と最も高く、次いで「集中力」が12.9%であった。  
 その他は「集中力」が19.8%と最も高く、次いで「積極性」が15.9%であった。  
 介護・保育系は「積極性」が21.6%と最も高く、次いで「社交性・無回答」が10.8%であった。



問15 理想の上司はどのような人ですか

設問No.	理想の上司	合計
15	寛容型	252 24.4%
	調整型	113 10.9%
	カリスマ型	70 6.8%
	アイデア型	117 11.3%
	論理型	69 6.7%
	平凡型	273 26.4%
	情熱型	103 10.0%
	無回答	36 3.5%
	合計	1,033 100.0%

図表15-(1) 単純集計

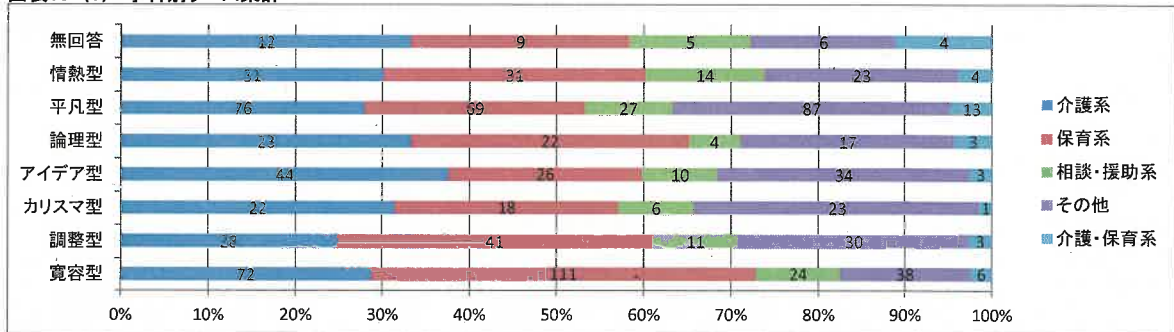


理想の上司については「平凡型」と回答した割合が26.4%最も高く、次いで「寛容型」が24.4%であった。

理想の上司	寛容型	調整型	カリスマ型	アイデア型	論理型	平凡型	情熱型	無回答	合計
介護系	72	28	22	44	23	76	31	12	308
保育系	111	41	18	26	22	69	31	9	327
相談・援助系	24	11	6	10	4	27	14	5	101
その他	38	30	23	34	17	87	23	6	258
介護・保育系	6	3	1	3	3	13	4	4	37
無回答	1	0	0	0	0	1	0	0	2
合計	252	113	70	117	69	273	103	36	1,033

理想の上司	寛容型	調整型	カリスマ型	アイデア型	論理型	平凡型	情熱型	無回答	合計
介護系	23.4%	9.1%	7.1%	14.3%	7.5%	24.7%	10.1%	3.9%	100.0%
保育系	33.9%	12.5%	5.5%	8.0%	6.7%	21.1%	9.5%	2.8%	100.0%
相談・援助系	23.8%	10.9%	5.9%	9.9%	4.0%	26.7%	13.9%	5.0%	100.0%
その他	14.7%	11.6%	8.9%	13.2%	6.6%	33.7%	8.9%	2.3%	100.0%
介護・保育系	16.2%	8.1%	2.7%	8.1%	8.1%	35.1%	10.8%	10.8%	100.0%
無回答	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

図表15-(1) 学科別クロス集計

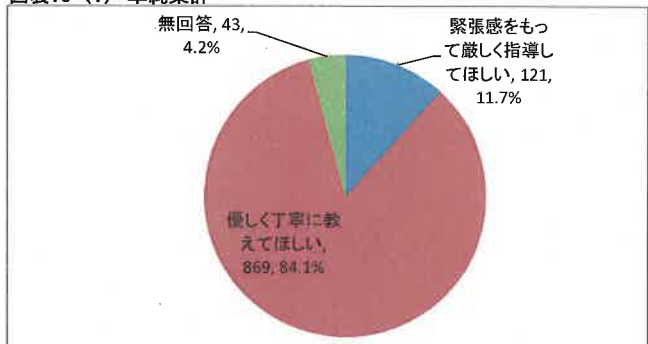


理想の上司を学科別にみると介護系は「平凡型」と回答した割合が24.7%と最も高く、次いで「寛容型」で23.4%であった。  
 保育系は「寛容型」が33.9%と最も高く、次いで「平凡型」が21.1%であった。  
 相談・援助系は「平凡型」が26.7%と最も高く、次いで「寛容型」が23.8%であった。  
 その他は「平凡型」が33.7%と最も高く、次いで「寛容型」が14.7%であった。  
 介護・保育系は「平凡型」が35.1%と最も高く、次いで「寛容型」が16.2%であった。

問16 先輩や上司にどのように指導してほしいか

設問No.	指導方法	合計
16	緊張感をもって厳しく指導してほしい	121
	優しく丁寧に教えてほしい	869
	無回答	43
	合計	1,033

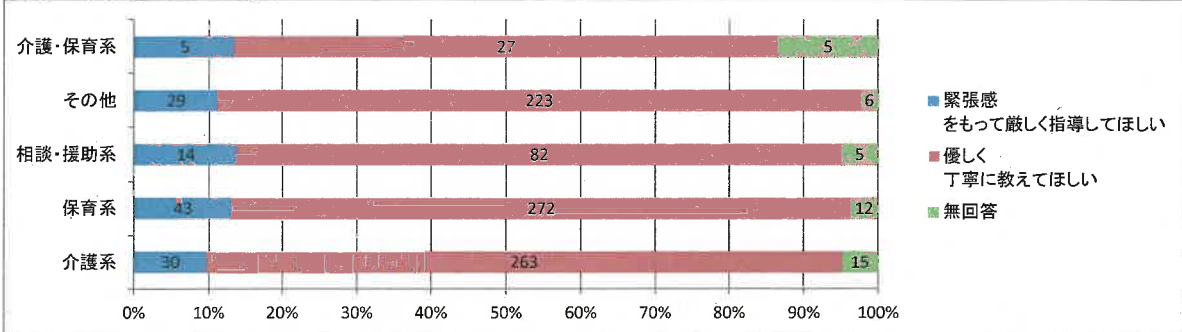
図表16-(1) 単純集計



先輩や上司にどのように指導してほしいかについては「優しく丁寧に教えてほしい」と回答した割合が84.1%と最も高く、次いで「緊張感を持って厳しく指導してほしい」は11.7%であった。

指導法	緊張感をもって厳しく指導してほしい	優しく丁寧に教えてほしい	無回答	合計	
介護系	30	263	15	308	29.8%
保育系	43	272	12	327	31.7%
相談・援助系	14	82	5	101	9.8%
その他	29	223	6	258	25.0%
介護・保育系	5	27	5	37	3.6%
無回答	0	2	0	2	0.2%
合計	121	869	43	1,033	100.0%

図表16-(1) 学科別クロス集計

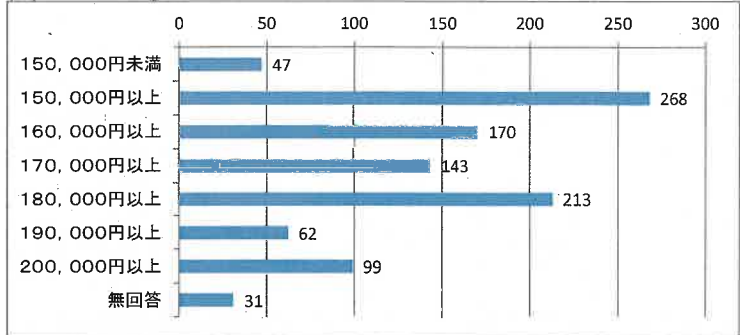


先輩や上司にどのように指導してほしいかを学科別にみるとすべての学科が「優しく丁寧に教えてほしい」と回答した割合が最も高かった。

問17 あなたが最低必要な初任給の金額は

設問No.	初任給	合計	
17	150,000円未満	47	4.5%
	150,000円以上	268	25.9%
	160,000円以上	170	16.5%
	170,000円以上	143	13.8%
	180,000円以上	213	20.6%
	190,000円以上	62	6.0%
	200,000円以上	99	9.6%
	無回答	31	3.0%
合計	1,033	100.0%	

図表17-(1) 単純集計

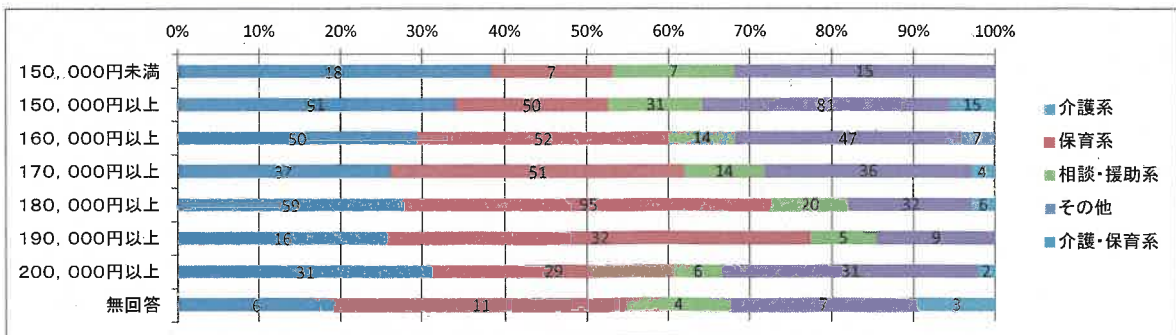


最低必要な初任給は「150,000円以上」と回答した割合が25.9%と最も高く、次いで「180,000円以上」で20.6%であった。

初任給	150,000円未満	150,000円以上	160,000円以上	170,000円以上	180,000円以上	190,000円以上	200,000円以上	無回答	合計	
介護系	18	91	50	37	59	16	31	6	308	29.8%
保育系	7	50	52	51	95	32	29	11	327	31.7%
相談・援助系	7	31	14	14	20	5	6	4	101	9.8%
その他	15	81	47	36	32	9	31	7	258	25.0%
介護・保育系		15	7	4	6		2	3	37	3.6%
無回答	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0.2%
合計	47	268	170	143	213	62	99	31	1,033	100.0%

初任給	150,000円未満	150,000円以上	160,000円以上	170,000円以上	180,000円以上	190,000円以上	200,000円以上	無回答	合計
介護系	5.8%	29.5%	16.2%	12.0%	19.2%	5.2%	10.1%	1.9%	100.0%
保育系	2.1%	15.3%	15.9%	15.6%	29.1%	9.8%	8.9%	3.4%	100.0%
相談・援助系	6.9%	30.7%	13.9%	13.9%	19.8%	5.0%	5.9%	4.0%	100.0%
その他	5.8%	31.4%	18.2%	14.0%	12.4%	3.5%	12.0%	2.7%	100.0%
介護・保育系	0.0%	40.5%	18.9%	10.8%	16.2%	0.0%	5.4%	8.1%	100.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

図表17-(1) 学科別クロス集計

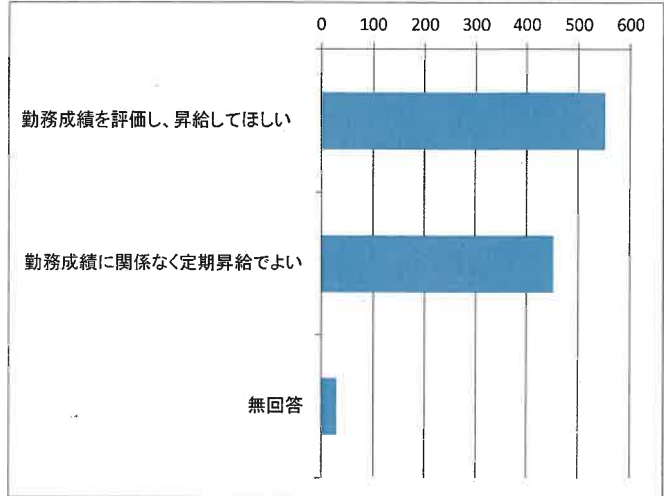


学科別にみると保育系以外は最低必要な初任給の額が「150,000円以上」が最も高いが、保育系は「180,000円以上」と回答した割合が29.1%と最も高い。介護系、相談・援助系では「180,000円以上」と回答した割合が19%以上で他の学科と比較して高かった。

問18 昇給についてどう思うか

設問No.	昇給について	合計	
18	勤務成績を評価し、昇給してほしい	551	53.3%
	勤務成績に関係なく定期昇給でよい	452	43.8%
	無回答	30	2.9%
	合計	1,033	100.0%

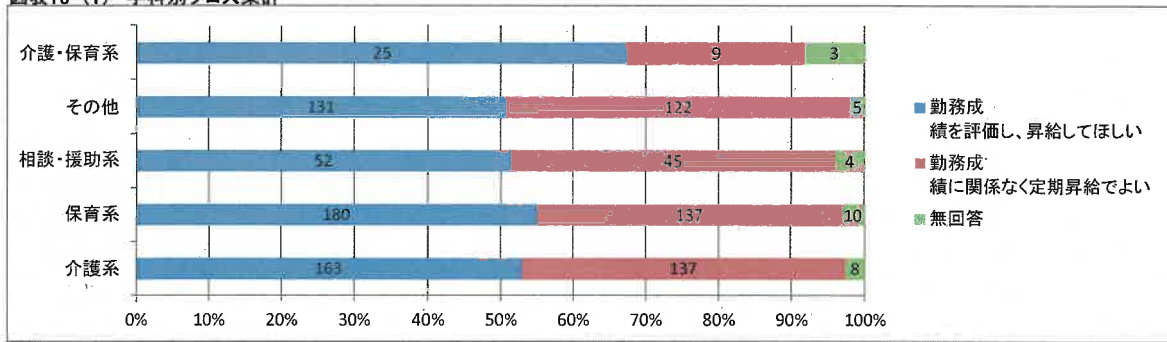
図表18-(1) 単純集計



昇給については「勤務成績を評価し、昇給してほしい」と回答した割合が53.3%と高く、半数を上回った。

昇給について	勤務成績を評価し、昇給してほしい	勤務成績に関係なく定期昇給でよい	無回答	合計
介護系	163	137	8	308
保育系	180	137	10	327
相談・援助系	52	45	4	101
その他	131	122	5	258
介護・保育系	25	9	3	37
無回答	0	2	0	2
合計	551	452	30	1,033

図表18-(1) 学科別クロス集計

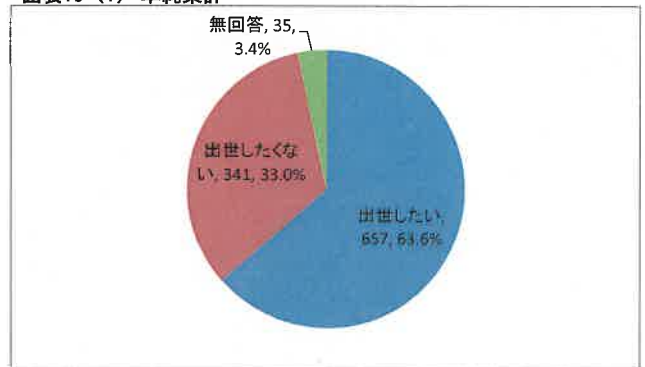


学科別にみてもすべての学科で昇給については「勤務成績を評価し、昇給してほしい」と回答した割合が高かった。

問19 出世についてどう思うか

設問No.	世について	合計	
19-1	出世したい	657	63.6%
	出世したくない	341	33.0%
	無回答	35	3.4%
	合計	1,033	100.0%

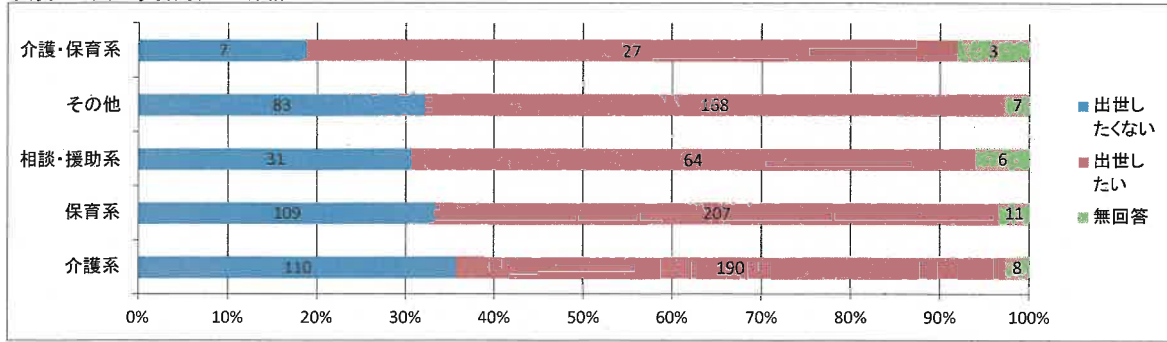
図表19-(1) 単純集計



出世については「出世したい」と回答した割合が63.6%と最も高かった。

出世について	出世したい	出世したくない	無回答	合計
介護系	190	110	8	118
保育系	207	109	11	120
相談・援助系	64	31	6	37
その他	168	83	7	90
介護・保育系	27	7	3	10
無回答	1	1	0	1
合計	657	341	35	376

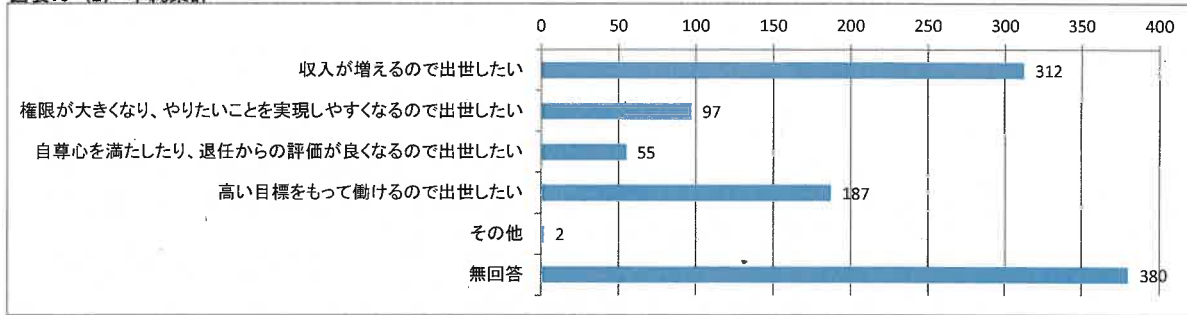
図表19-(1) 学科別クロス集計



出世について学科別にみるとすべての学科で「出せたい」が最も高かった。

設問No.	出せたい理由	合計
19-2	収入が増えるので出せたい	312 30.2%
	権限が大きくなり、やりたいことを実現しやすくなるので出せたい	97 9.4%
	自尊心を満たしたり、退任からの評価が良くなるので出せたい	55 5.3%
	高い目標をもって働けるので出せたい	187 18.1%
	その他	2 0.2%
	無回答	380 36.8%
	合計	1,033 100.0%

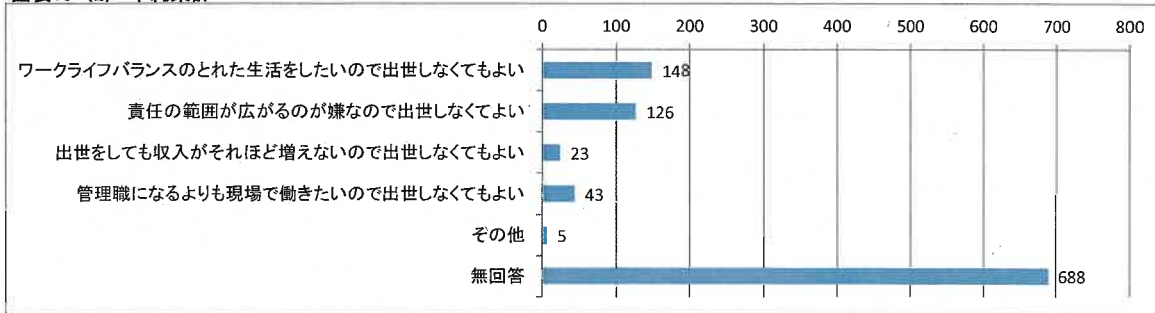
図表19-(2) 単純集計



出せたい理由として回答が高かったのは「無回答」で36.8%、次いで「収入が増えるので出せたい」が30.2%であった。

設問No.	出せたくないを選択した理由	合計
19-2	ワークライフバランスのとれた生活をしたいので出せなくてもよい	148 14.3%
	責任の範囲が広がるのが嫌なので出せなくてもよい	126 12.2%
	出世をしても収入がそれほど増えないので出せなくてもよい	23 2.2%
	管理職になるよりも現場で働きたいので出せなくてもよい	43 4.2%
	その他	5 0.5%
	無回答	688 66.6%
	合計	1,033 100.0%

図表19-(2) 単純集計



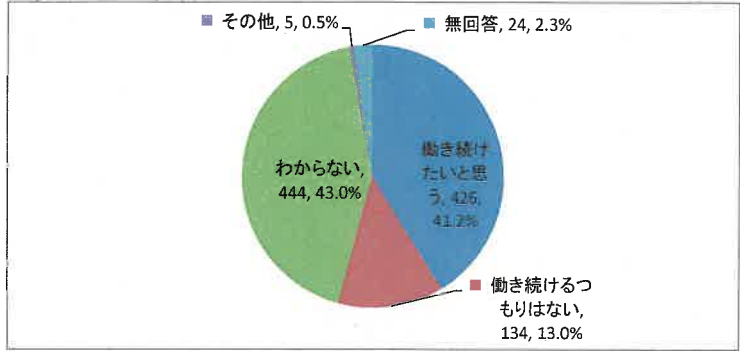
出せたくない理由として回答が高かったのは66.6%で「無回答」であったが、次いで「ワークライフバランスのとれた生活をしたいので出せなくてもよい」が14.3%であった。



問20 最初に働いた職場で定年まで働き続けたいか

設問No.	定年まで働きたいか	合計
20	働き続けたいと思う	426 41.2%
	働き続けるつもりはない	134 13.0%
	わからない	444 43.0%
	その他	5 0.5%
	無回答	24 2.3%
	合計	1,033 100.0%

図表20-(1) 単純集計



最初に働いた職場で定年まで「働き続けたいと思う」と回答したのは41.2%で「わからない」43.0%で働き続けたいと思うを上回った。「働き続けるつもりはない」は13.0%であった。

	働き続けたいと思う	働き続けるつもりはない	わからない	その他	無回答	合計
介護系	106	38	155		9	308
保育系	156	31	128	4	8	327
相談・援助系	34	22	43	1	1	101
その他	116	32	104		6	258
介護・保育系	13	11	13			37
無回答	1	0	1	0	0	2
合計	426	134	444	5	24	1,033

	働き続けたいと思う	働き続けるつもりはない	わからない	その他	無回答	合計
介護系	34.4%	12.3%	50.3%	0.0%	2.9%	100.0%
保育系	47.7%	9.5%	39.1%	1.2%	2.4%	100.0%
相談・援助系	33.7%	21.8%	42.6%	1.0%	1.0%	100.0%
その他	45.0%	12.4%	40.3%	0.0%	2.3%	100.0%
介護・保育系	35.1%	29.7%	35.1%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

図表20-(1) 学科別クロス集計

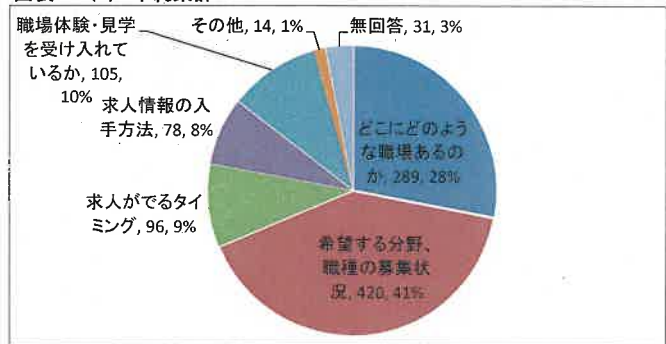


保育系、その他は「働き続けたいと思う」を「わからない」を上回っているが、他の学科は「わからない」と回答した割合が高い。

問21 福祉の職場への就職活動に必要な情報は

設問No.	就職活動の情報	合計
21	どこにどのような職場あるのか	289 28.0%
	希望する分野、職種の募集状況	420 40.7%
	求人ができるタイミング	96 9.3%
	求人情報の入手方法	78 7.6%
	職場体験・見学を受け入れているか	105 10.2%
	その他	14 1.4%
	無回答	31 3.0%
合計	1,033 100.0%	

図表21-(1) 単純集計

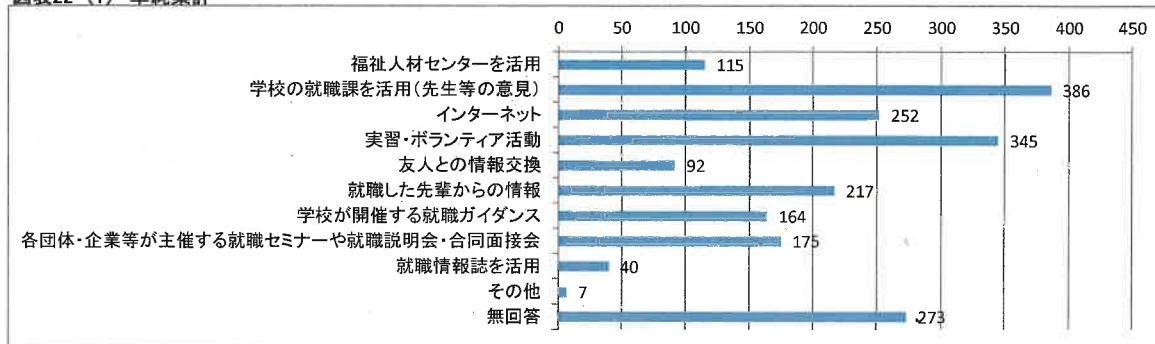


福祉の職場への就職活動に必要な情報は「希望する分野、職種の募集状況」の割合が40.7%と最も高く、次いで「どこにどのような職場あるのか」が28.0%であった。

問22 就職活動に最も活用していきたいものは(〇は2つまで)

設問No.	就職活動に活用したいもの	合計	
22	福祉人材センターを活用	115	5.6%
	学校の就職課を活用(先生等の意見)	386	18.7%
	インターネット	252	12.2%
	実習・ボランティア活動	345	16.7%
	友人との情報交換	92	4.5%
	就職した先輩からの情報	217	10.5%
	学校が開催する就職ガイダンス	164	7.9%
	各団体・企業等が主催する就職セミナーや就職説明会・合同面接会	175	8.5%
	就職情報誌を活用	40	1.9%
	その他	7	0.3%
	無回答	273	13.2%
	合計	2,066	100.0%

図表22-(1) 単純集計



就職活動に最も活用していきたいものは「学校の就職課を活用」が18.7%と最も高く、次いで「実習・ボランティア活動」16.7%が高かった。

### 問23 施設実習において課題や悩み、不安等（自由回答）

- ・習っていないことを説明なしにやらせられることが不安だった
- ・指導者は優しく、楽しく実習を終えたが見学ばかりでなく指示をしてくれてもよかった
- ・実習に行くことが多かったが、見学ばかりで学校で習ったことが発揮できなかった
- ・話が通っていなくてやるべき実習ができずに終わった
- ・施設職員が実習・実習生の理解をしていない
- ・どの職員も忙しくしていて気軽に質問などしづらい状況が多かった
- ・実習先によって介助を実践できないところもあり、働く際にきちんとできるかが不安
- ・利用者に頼まれたことや尋ねられたことを職員に聞くと忙しいのか嫌な顔をされ、怒らせてしまったのかと不安になる
- ・他の学校と比べられた
- ・職員同士の人間関係を見ていて怖いと思い、不安を感じた
- ・学生だから雑用が多い
- ・実習中、指示・相談を仰げる職員が近くにいなかった
- ・高齢者への接し方がわからない
- ・利用者とのコミュニケーションが取れない。笑顔で対応できない
- ・職員と利用者とのコミュニケーション
- ・職員との人間関係が不安
- ・うまく話ができない
- ・学校で習得した技術が実習先で活かせるかどうか不安。知的障がい者とのコミュニケーションの取り方がわからない
- ・正しい介助ができるか。利用者にあった話題でコミュニケーションが取れるかが不安
- ・利用者の求めることがわからなかった
- ・利用者に受け入れてもらえるのかが不安
- ・利用者が外国人をどう見ているのかと不安
- ・自分の声掛けや支援が正しいか不安になる
- ・アセスメントや記録が時間内に終わるかが不安
- ・アセスメントがうまくできるかが不安
- ・記録の考察について上手く書けるかが心配。実習内容は書けるがそこからあれこれ考えるのが苦手
- ・記録を書くこと。職員の邪魔になっていること
- ・1人の介護は怖い
- ・実習では自分のできることが少なく、就職した際きちんとできるかが不安
- ・未経験でも職員がしっかり安全に気を付けて安心して実習できる環境
- ・利用者を傷つけたりしないか心配
- ・利用者に負担をかける介護にならないかどうか
- ・国試が不合格の場合、決まっていた就職先に就職できるのか
- ・介護業務に追われ利用者とのかかわりが少ない
- ・利用者の命を預かることの不安
- ・手遊びなどの知識
- ・全部が不安
- ・実習前に実習先の情報を知りたい
- ・障害者施設で重度か軽度かわからなかった

## 「その他」の回答内容一覧

### 問3 回答者の所属と学年 「その他」

- ・短期大学 1年、2年（食物栄養専攻科）
- ・大学3年（心理学科、コミュニケーション学科、健康栄養学科）

### 問5 福祉の仕事を学ぼうと思った理由 「その他」

- ・看護師になるためにプラスになる
- ・将来役に立ちそう
- ・職場体験学習で福祉に興味を持った
- ・おばあちゃんっ子だから
- ・子供とか関わる機会があったから
- ・先輩に勧められたから
- ・人の役に立ちたい
- ・子の親への支援に関わる仕事がしたいから
- ・母の働く姿をみて
- ・長く続けられる
- ・楽しそう
- ・食に関する仕事に就きたかったから
- ・こんな大人になろうと思った人が保育士だった
- ・ピアノが好きだったから
- ・母園の先生にあこがれた
- ・自分が福祉にお世話になったため
- ・インターンシップで興味をもったから
- ・純粋に興味があったから
- ・人の心について知りたかったから
- ・ドラマの影響
- ・小学校教師をあきらめたから
- ・入試で受験科目少なく合格できると思ったため
- ・とりあえず大学に入りたかった
- ・ここしか受からなかったから

### 問6 入学するにあたって課題になったこと 「その他」

- ・学力
- ・3年間通えるかどうか
- ・家庭との両立
- ・体力
- ・家族・理解
- ・月収減

### 問9 将来仕事をしたい分野 「その他」

- ・声優
- ・パティシエ・自衛隊
- ・医療事務
- ・芸能
- ・トリマー
- ・ファッション
- ・ウェディングプランナー
- ・パティシエ
- ・医療系
- ・メディア関係
- ・美容関係
- ・調理
- ・製造業
- ・パン屋
- ・栄養士
- ・教員



- ・一般企業
- ・教育現場
- ・心理学に関係のある分野

問10 将来仕事をしたい職種 「その他」

- ・看護師
- ・理学療法士
- ・作業療法士
- ・言語聴覚士
- ・栄養職
- ・営業職
- ・トリマー
- ・会社経営
- ・ホテルマン
- ・ウエディングプランナー
- ・パティシエ
- ・教員
- ・美容師

問13 仕事・職場生活に関して不安に思っていること 「その他」

- ・仕事内容などしっかりと勤まるかが不安
- ・保護者対応
- ・理想と現実についていけるか